

令和5年度荒川区民総幸福度（GAH）
に関する区民アンケート調査

《 集計結果 》

令和6年3月
荒 川 区

目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の概要	1
II	回答者の属性	4
III	集計	8
1.	健康・福祉	8
(1)	運動の実施	8
(2)	健康的な食生活	8
(3)	体の休息	9
(4)	つながり	9
(5)	自分の役割	10
(6)	心の安らぎ	10
(7)	医療の充実	11
(8)	福祉の充実	11
(9)	健康の実感	12
(10)	幸せにとって特に重要だと思うもの	13
2.	子育て・教育	14
(1)	規則正しい生活習慣	14
(2)	「生きる力」の習得	14
(3)	親子コミュニケーション	15
(4)	家族の理解・協力	15
(5)	子育て・教育環境の充実	16
(6)	地域の子育てへの理解・協力	16
(7)	望む子育てができる環境の充実	17
(8)	子どもの成長の実感	17
(9)	幸せにとって特に重要だと思うもの	18
3.	産業	19
(1)	生活の安定	19
(2)	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）	19
(3)	仕事のやりがい	20
(4)	まちの産業	20
(5)	買い物の利便性	21
(6)	まちの魅力	21
(7)	生活のゆとり	22
(8)	幸せにとって特に重要だと思うもの	23

4. 環境	24
(1) 施設のバリアフリー	24
(2) 心のバリアフリー	24
(3) 交通利便性	25
(4) まちなみの良さ	25
(5) 周辺環境の快適さ	26
(6) 持続可能性	26
(7) 生活環境の充実	27
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの	28
5. 文化	29
(1) 興味・関心事への取組	29
(2) 生涯学習環境の充実	29
(3) 地域への愛着	30
(4) 地域の人との交流の充実	30
(5) 地域に頼れる人がいる実感	31
(6) 文化的寛容性	31
(7) 充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感	32
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの	33
6. 安全・安心	34
(1) 防犯性	34
(2) 交通安全性	34
(3) 生活安全性	35
(4) 個人の備え	35
(5) 災害時の絆・助け合い	36
(6) 防災性	36
(7) 安全・安心の実感	37
(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの	38
7. 総合	39
(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位	39
(2) 幸福実感	40
8. 自由記述	41
(1) 幸せにとって重要だと思うこと	41
(2) 不幸・不安だと感じること	43
(3) 人生に影響を与えるような出来事	45

IV 調査票	53
--------	----

I 調査概要

1. 調査の目的

荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハピネス：GAH）の取組を進めている。

本調査は、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを把握し、今後の区政に資することを目的とする。

2. 調査の概要

(1) アンケート項目

荒川区基本構想に定める6つの都市像に対応した「健康・福祉」「子育て・教育」「産業」「環境」「文化」「安全・安心」の6つの分野ごとの区民の幸福実感及び自由記述、属性等。

(2) 調査票

- ①調査票は冊子（日本語、英語、簡体中国語、ハングル）及び荒川区ホームページからの電子申請を利用したインターネット上（日本語）のものとした。
- ②総設問数は71問（自由記述3問、フェイスシート15問を含む）。

(3) 調査設計及び調査方法

調査区域	荒川区全域
母集団	荒川区在住の満18歳以上の男女個人（荒川区住民基本台帳による）
標本数	4,000 標本
抽出方法	層化2段無作為抽出（抽出は区で実施）
調査期間	令和5年9月27日～令和5年11月2日
配布方法	郵送配布、礼状兼督促はがきの発送
回収方法	郵送回収、荒川区ホームページからの電子申請による回収

(4) 回収結果

○回収方法別

回収方法	回収数	（構成比）
郵送回収	1,087	67.6%
電子申請	518	32.2%
持参	2	0.1%
合計	1,607	100.0%

※配付数4,000に対して、1,607回収(回収率40.2%)

○地域別

地区	対象人口	(構成比)	配布数	回収数	回収率
南千住	38,576	20.3%	812	328	40.4%
荒川	29,191	15.4%	615	269	43.7%
町屋	25,451	13.4%	536	219	40.9%
東尾久	24,522	12.9%	516	187	36.2%
西尾久	23,129	12.2%	487	215	44.1%
東日暮里	27,663	14.6%	583	197	33.8%
西日暮里	21,408	11.3%	451	157	34.8%
無回答	-	-	-	35	-
合計	189,940	100.0%	4,000	1,607	40.2%

※対象人口（18歳以上の区民）は、令和5年8月1日時点のものです。

○年齢別

地区	対象人口	(構成比)	配布数	回収数	回収率
18・19歳	3,599	1.9%	72	17	23.6%
20代	29,577	15.6%	630	145	23.0%
30代	31,479	16.6%	668	203	30.4%
40代	33,339	17.6%	706	269	38.1%
50代	31,324	16.5%	647	272	42.0%
60代	21,406	11.3%	451	218	48.3%
70代	22,171	11.7%	466	287	61.6%
80代以上	17,045	9.0%	360	178	49.4%
無回答	-	-	-	18	-
合計	189,940	100.0%	4,000	1,607	40.2%

※対象人口（18歳以上の区民）は、令和5年8月1日時点のものです。

(5) 本調査結果報告書の留意点

- ①比率は百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出している。従って、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- ③この調査の標本誤差は、おおよそ下記のとおりである。標本誤差は次表によって得られ、①比率算出の基数(n)及び②回答の比率(P)によって誤差幅が異なる。ただし、信頼度は95%とする。

標本誤差 = $\pm \lambda \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$

λ = 信頼係数
 N = 母集団数
 n = 比率算出の基数
 P = 回答の比率

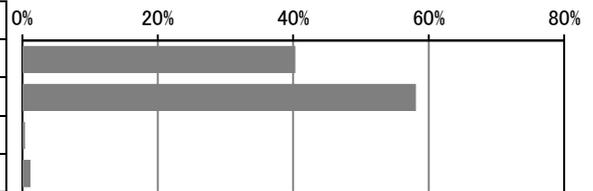
回答比率 (P) 基数 (n)	90%または 10%前後	80%または 20%前後	70%または 30%前後	60%または 40%前後	50%前後
1,607	±1.5%	±2.0%	±2.3%	±2.4%	±2.5%
1,500	±1.5%	±2.1%	±2.4%	±2.5%	±2.6%
1,200	±1.7%	±2.3%	±2.6%	±2.8%	±2.9%
900	±2.0%	±2.7%	±3.1%	±3.3%	±3.3%
600	±2.4%	±3.3%	±3.7%	±4.0%	±4.1%
300	±3.5%	±4.6%	±5.3%	±5.7%	±5.8%

- (注) 1. 表はλ ≒ 2として算出した。
 2. 表はN-n / N-1 ≒ 1として算出した。
 3. 層化を行った場合の誤差は上記表の値よりやや小さくなる。
 4. この表の見方は次のとおりである。
 ある設問の回答者が1,607人であり、その設問中の選択肢の回答比率が70%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.3%の範囲内(67.7%~72.3%)である。

II 回答者の属性

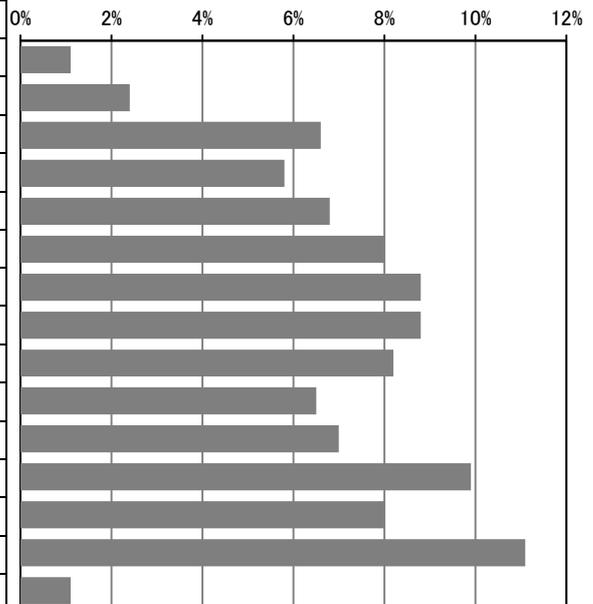
(1) 性別

項目	人	構成比
男性	648	40.3%
女性	933	58.1%
その他 (どちらでもない、わからない)	6	0.4%
無回答	20	1.2%
全体	1,607	100.0%



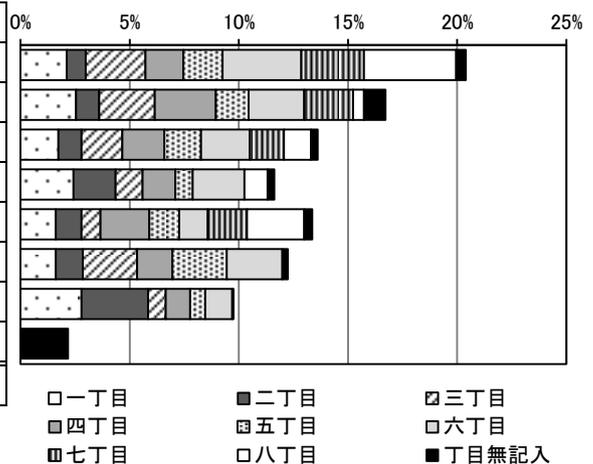
(2) 年代

項目	人	構成比
18・19歳	17	1.1%
20～24歳	39	2.4%
25～29歳	106	6.6%
30～34歳	93	5.8%
35～39歳	110	6.8%
40～44歳	128	8.0%
45～49歳	141	8.8%
50～54歳	141	8.8%
55～59歳	131	8.2%
60～64歳	105	6.5%
65～69歳	113	7.0%
70～74歳	159	9.9%
75～79歳	128	8.0%
80歳以上	178	11.1%
無回答	18	1.1%
全体	1,607	100.0%



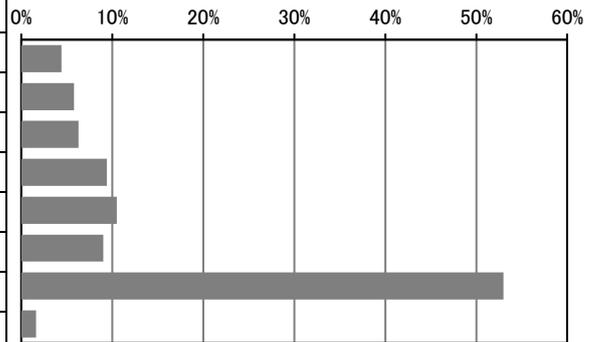
(3) 居住地域

項目	人	構成比
南千住	328	20.4%
荒川	269	16.7%
町屋	219	13.6%
東尾久	187	11.6%
西尾久	215	13.4%
東日暮里	197	12.3%
西日暮里	157	9.8%
無回答	35	2.2%
全体	1,607	100.0%



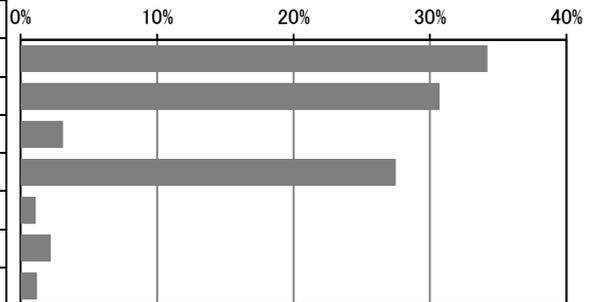
(4) 居住年数

項目	人	構成比
1年未満	71	4.4%
1～2年	93	5.8%
3～4年	102	6.3%
5～9年	151	9.4%
10～14年	169	10.5%
15～19年	144	9.0%
20年以上	851	53.0%
無回答	26	1.6%
全体	1,607	100.0%



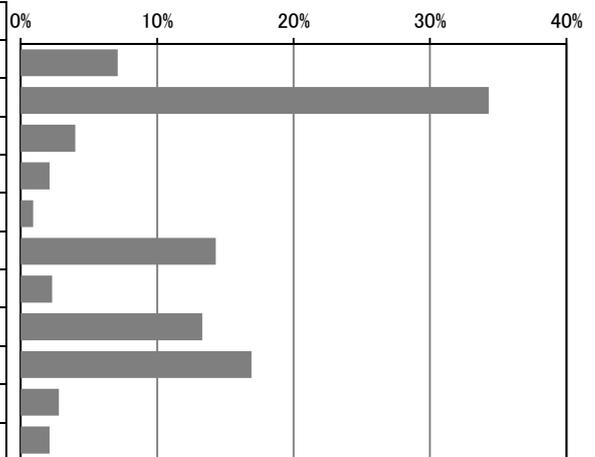
(5) 居住形態

項目	人	構成比
持ち家（一戸建て）	549	34.2%
持ち家（集合住宅）	493	30.7%
借家（一戸建て）	50	3.1%
借家（集合住宅）	442	27.5%
寮・社宅	18	1.1%
その他	36	2.2%
無回答	19	1.2%
全体	1,607	100.0%



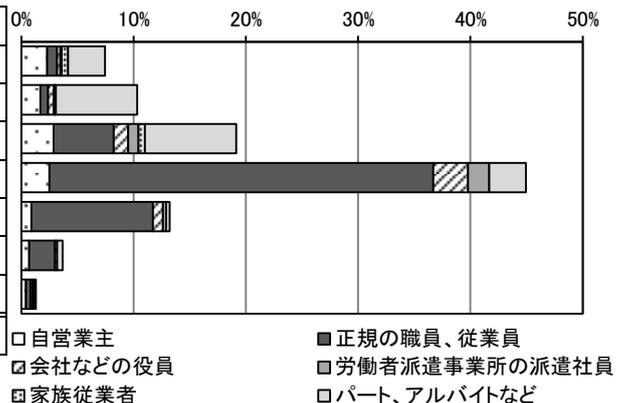
(6) 職業（複数の職がある場合は、主となる方を選択）

項目	人	構成比
自営業主	114	7.1%
正規の職員、従業員	551	34.3%
会社などの役員	65	4.0%
労働者派遣事業所の派遣社員	34	2.1%
家族従業者	14	0.9%
パート、アルバイトなど	230	14.3%
学生	37	2.3%
専業主婦、専業主夫	213	13.3%
無職	271	16.9%
その他	45	2.8%
無回答	33	2.1%
全体	1,607	100.0%

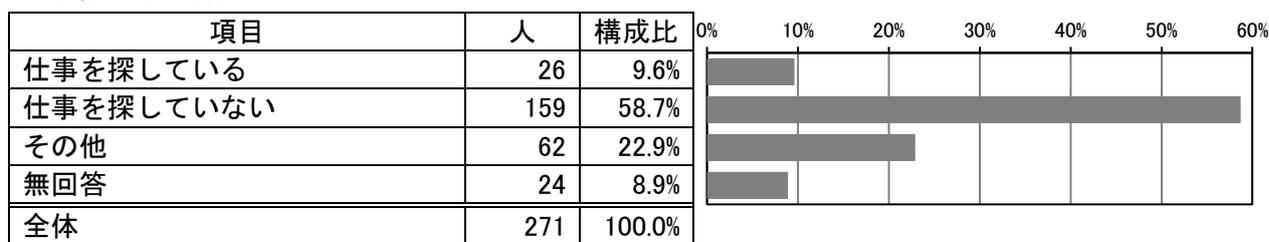


(7) 平均的な就業時間（休憩時間は除き、残業時間は含む）

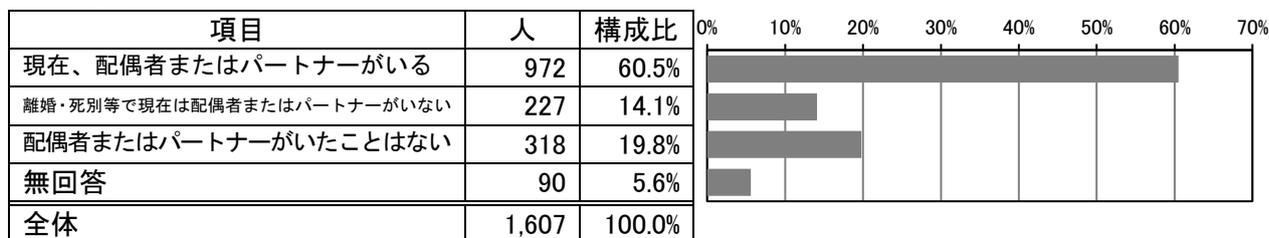
項目	人	構成比
4時間未満	75	7.4%
4～5時間	104	10.3%
6～7時間	193	19.1%
8～9時間	453	44.9%
10～11時間	133	13.2%
12時間以上	37	3.7%
無回答	13	1.3%
全体	1,008	100.0%



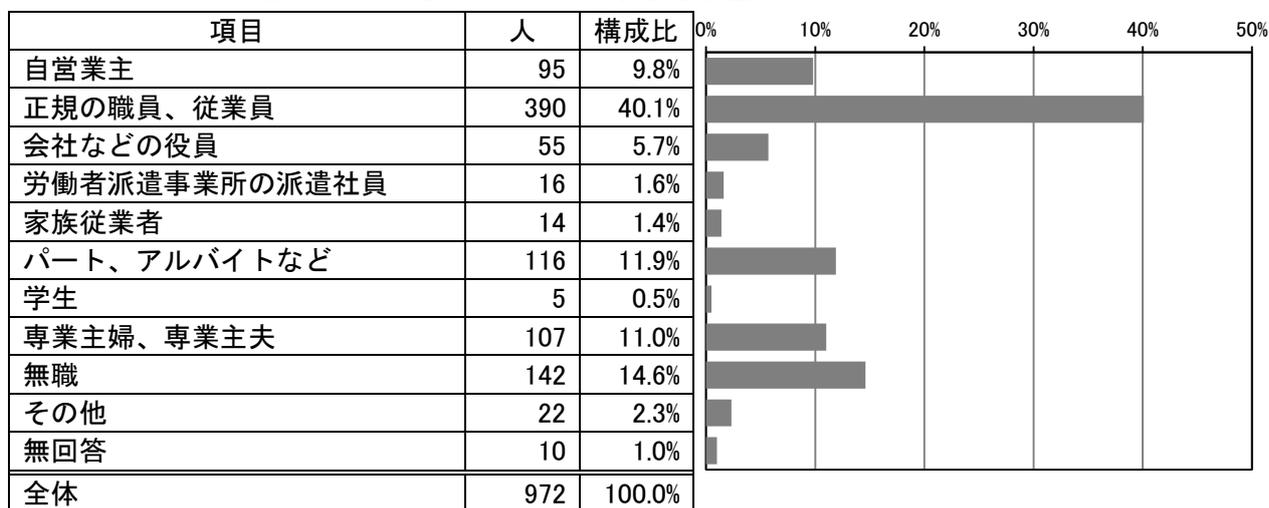
(8) 無職の方の現状



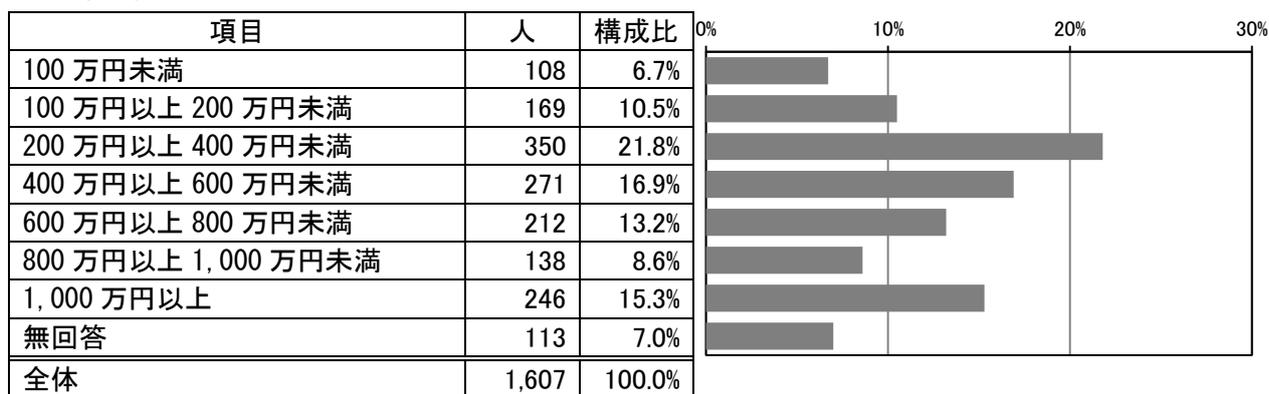
(9) 配偶者の有無



(10) 配偶者の職業（複数の職がある場合は、主となる方を選択）

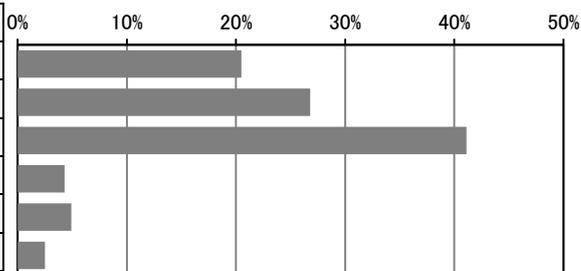


(11) 世帯全体の年間収入



(12) 家族構成

項目	人	構成比
一人暮らし	329	20.5%
夫婦のみ	431	26.8%
親・子（二世世代家族）	660	41.1%
親・子・孫（三世世代家族）	69	4.3%
その他	78	4.9%
無回答	40	2.5%
全体	1,607	100.0%



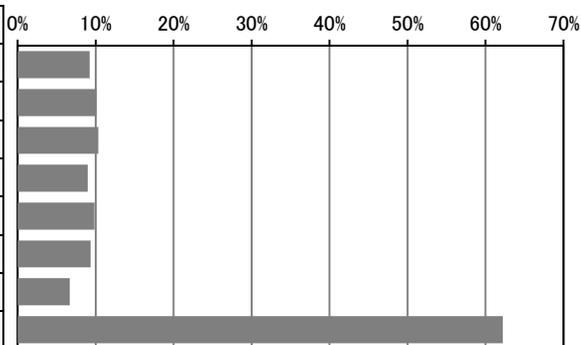
(13) 子どもの有無

項目	人	構成比
有	813	50.6%
無（無回答を含む）	794	49.4%
全体	1,607	100.0%



(14) 子どもの年齢（複数回答）

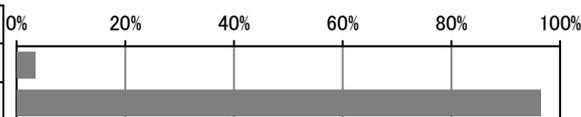
項目	人	構成比
0～2 歳	75	9.2%
3～5 歳	82	10.1%
6～8 歳	84	10.3%
9～11 歳	73	9.0%
12～14 歳	80	9.8%
15～17 歳	76	9.3%
18～19 歳	54	6.6%
20 歳以上	506	62.2%
全体	1,030	-



※構成比の分母は子どものいる 813 名

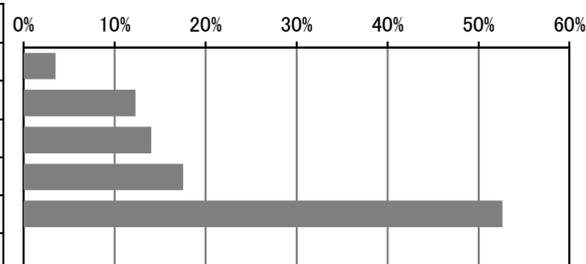
(15) 外国籍

項目	人	構成比
外国籍である	57	3.5%
無回答	1,550	96.5%
全体	1,607	100.0%



(16) 日本での居住年数

項目	人	構成比
1 年未満	2	3.5%
1～2 年	7	12.3%
3～4 年	8	14.0%
5～9 年	10	17.5%
10 年以上	30	52.6%
無回答	0	0.0%
全体	57	100.0%



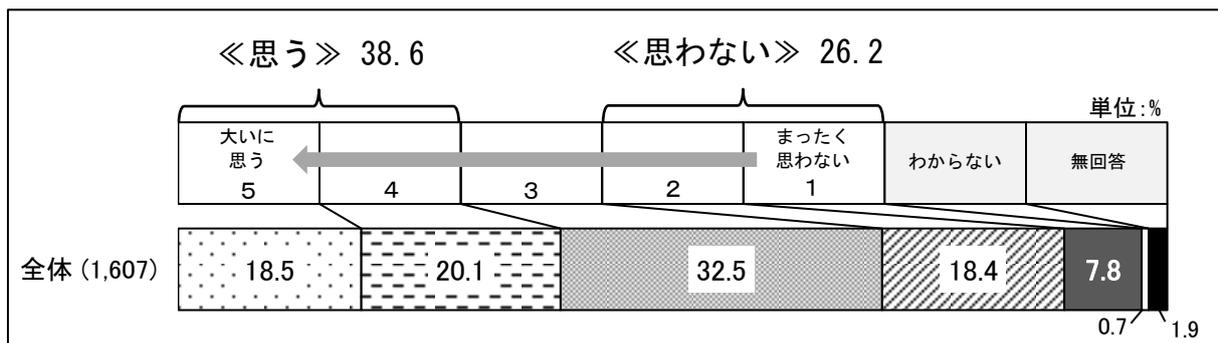
Ⅲ 集計

1. 健康・福祉

(1) 運動の実施

■《思う》が約4割を占める。

問1 (1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？
※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。

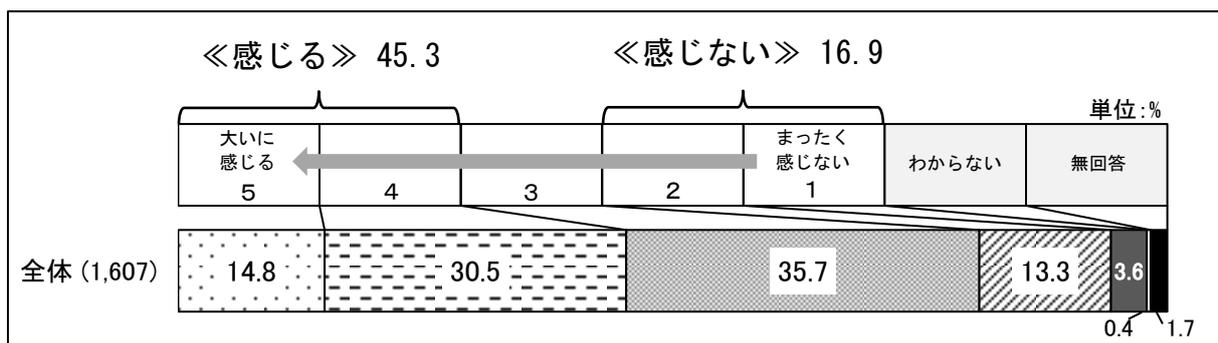


体を動かしたり運動したりすることができていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は38.6%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の26.2%を上回る。

(2) 健康的な食生活

■《感じる》が4割台半ばを占める。

問1 (2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか？

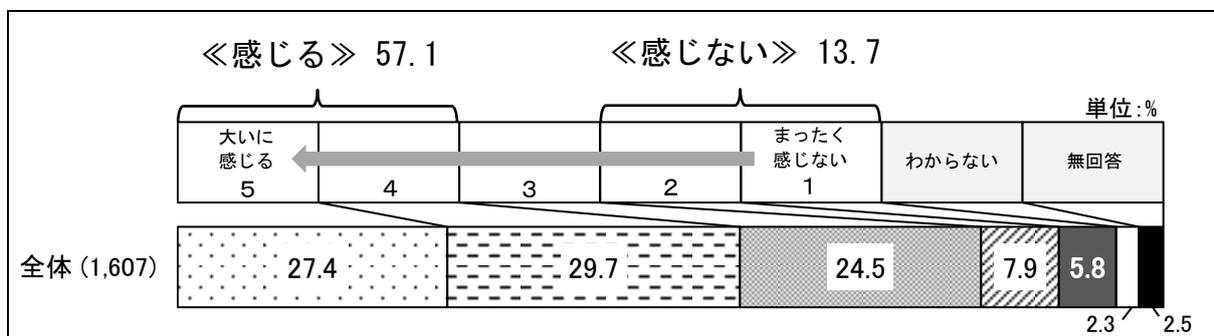


健康的な食生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は45.3%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の16.9%を上回る。

(5) 自分の役割

■《感じる》が約6割を占める。

問1 (5) 家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？

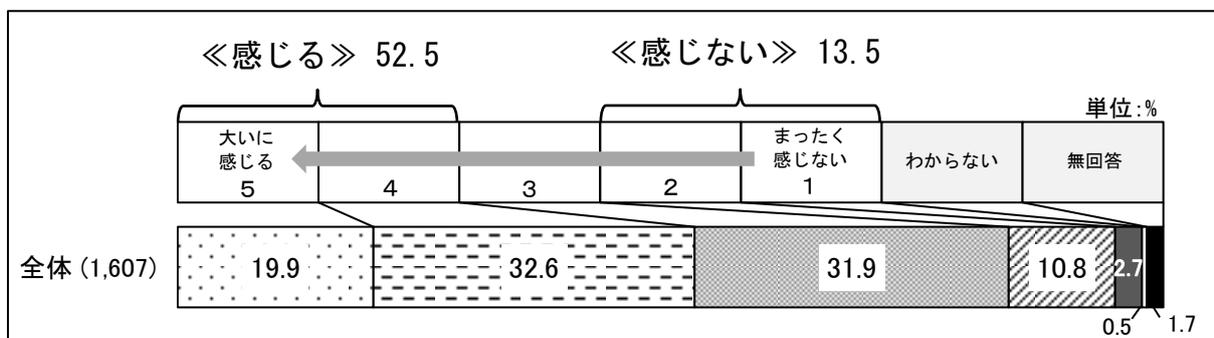


家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は57.1%と約6割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の13.7%を上回る。

(6) 心の安らぎ

■《感じる》が約5割を占める。

問1 (6) 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？

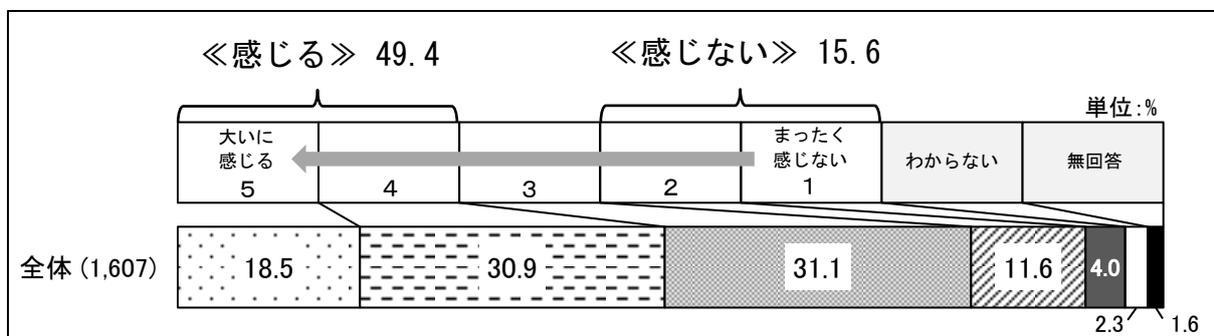


心が安らぐ時間を持つことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は52.5%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の13.5%を上回る。

(7) 医療の充実

■《感じる》が約5割を占める。

問1 (7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？

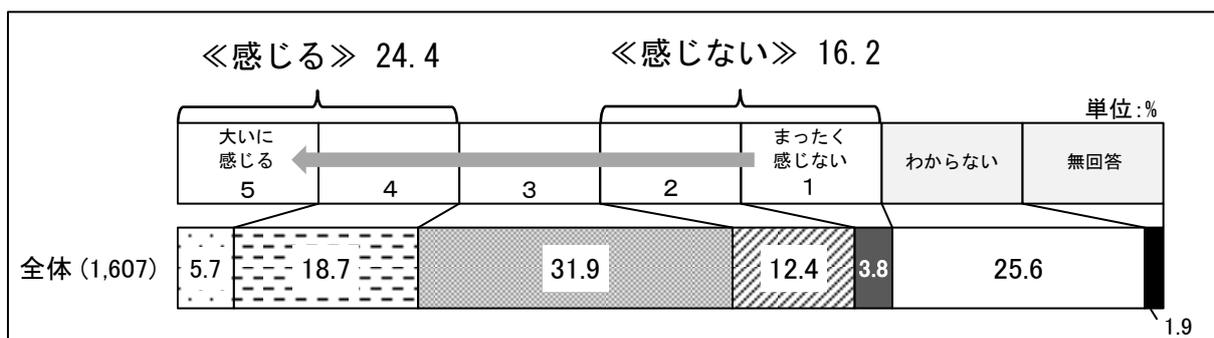


お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は49.4%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の15.6%を上回る。

(8) 福祉の充実

■《感じる》が2割台半ばを占める。

問1 (8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？
 ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。

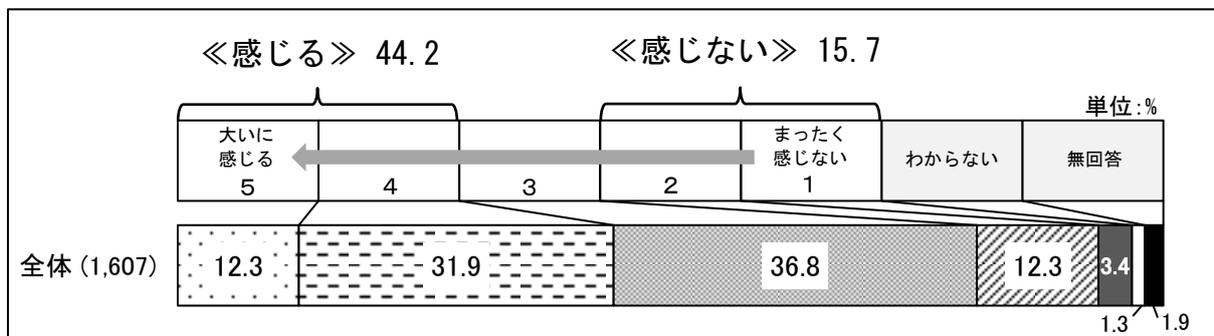


お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は24.4%と2割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の16.2%を上回る。

(9) 健康の実感

■「感じる」が4割台半ばを占める。

問1 (9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？

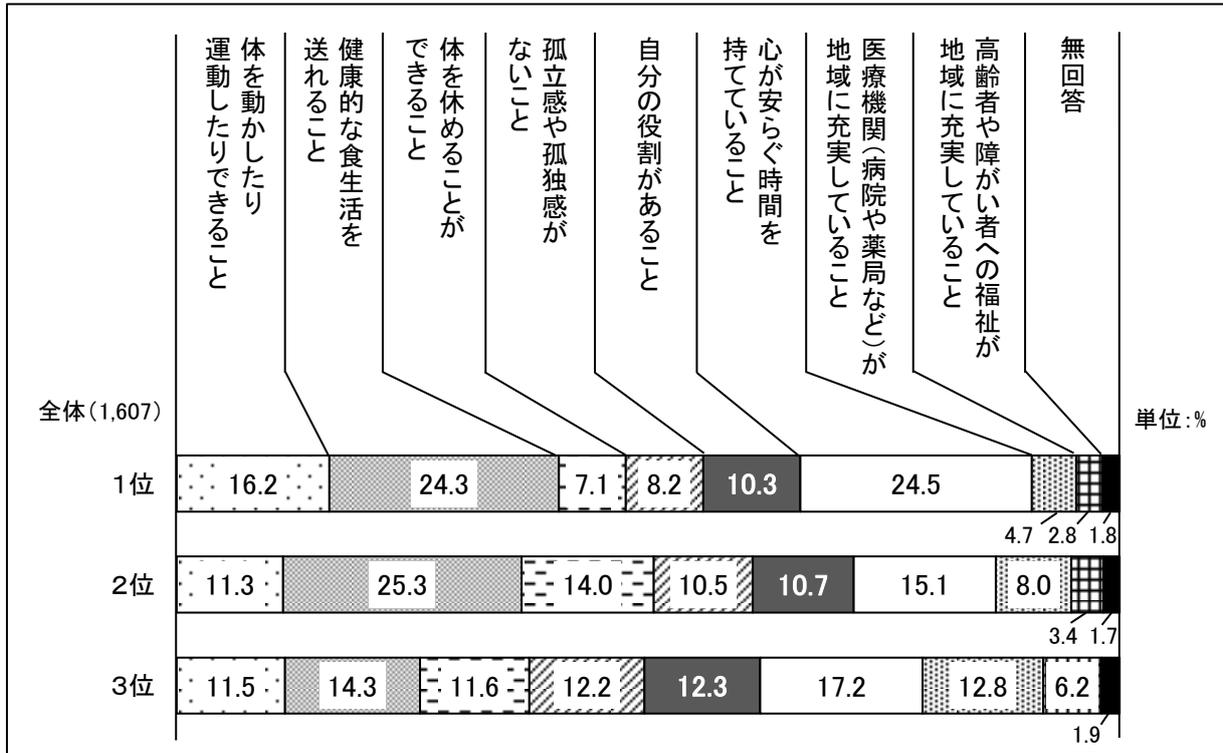


心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は44.2%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた「感じない」の15.7%を上回る。

(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- <<第1位>> 「心が安らぐ時間を持てていること」が2割台半ば。
- <<第2位>> 「健康的な食生活を送れること」が2割台半ば。
- <<第3位>> 「心が安らぐ時間を持てていること」が約2割。

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持てていること」が24.5%で最も高く、次いで「健康的な食生活を送れること」(24.3%)が続く。また、第2位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」が25.3%で最も高く、第3位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持てていること」が17.2%で最も高い結果となった。

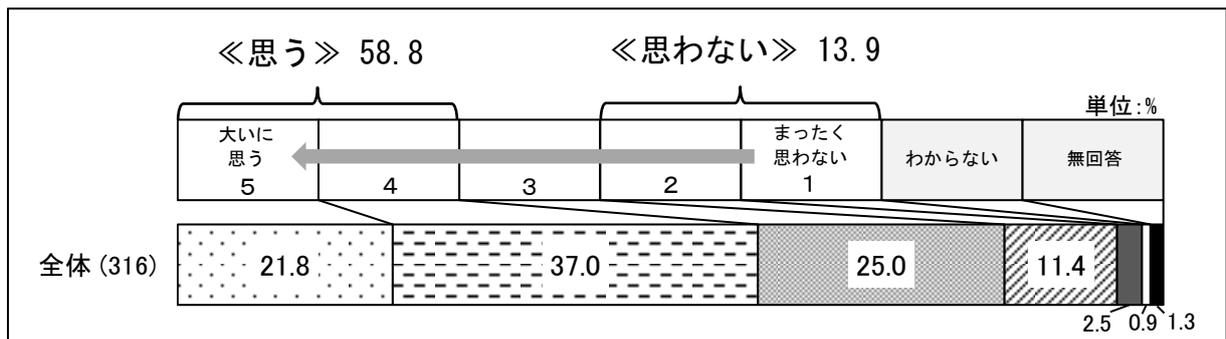
2. 子育て・教育

※子育て・教育分野は18歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいる方のみ回答

（1）規則正しい生活習慣

■《思う》が約6割を占める。

問3（1）お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？

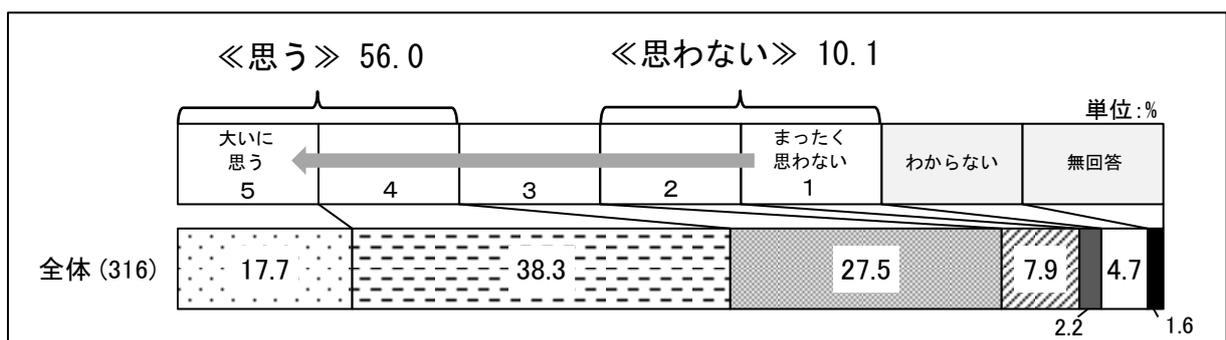


お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は58.8%と約6割を占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の13.9%を上回る。

（2）「生きる力」の習得

■《思う》が5割台半ばを占める。

問3（2）お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？

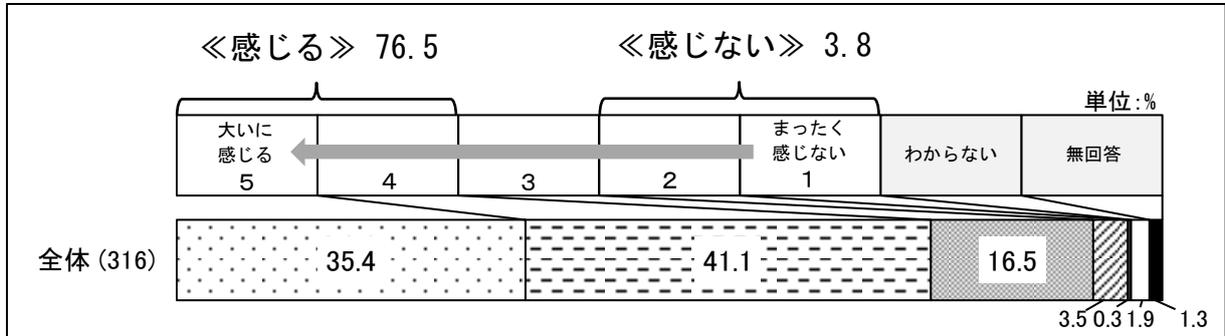


お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は56.0%と5割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の10.1%を上回る。

(3) 親子コミュニケーション

■《感じる》が7割台半ばを占める。

問3 (3) 親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？



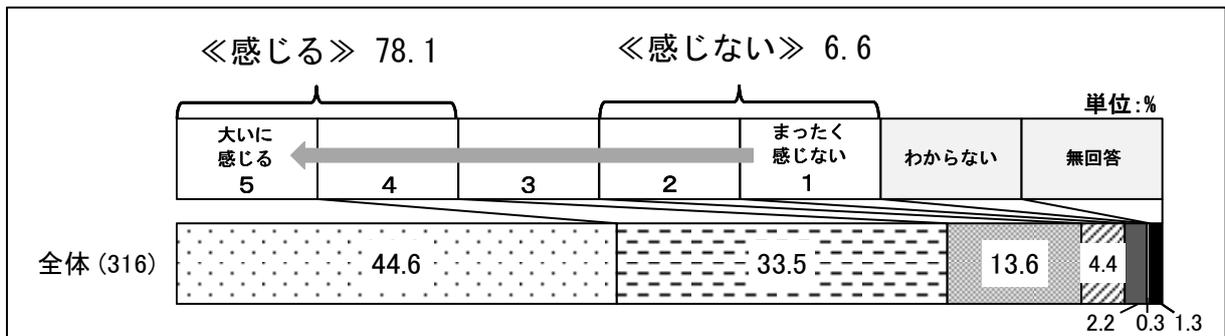
親子の間でコミュニケーションがとれていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は76.5%と7割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の3.8%を上回る。

(4) 家族の理解・協力

■《感じる》が約8割を占める。

問3 (4) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか？

※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか否かは問いません。

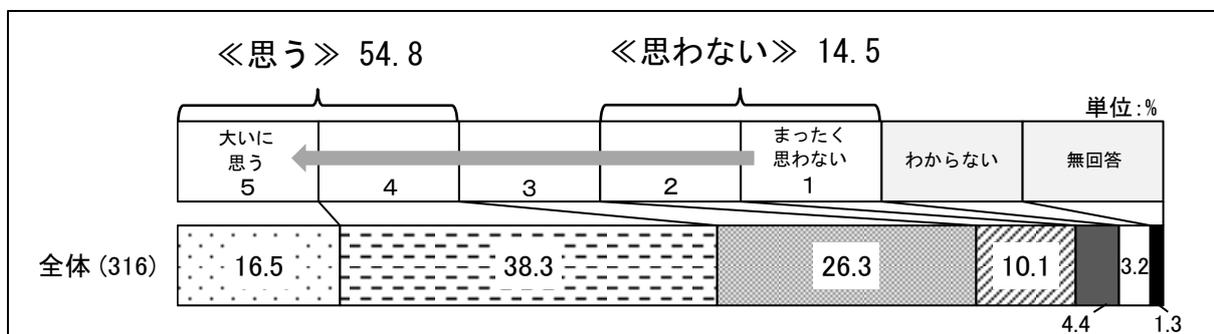


あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は78.1%と約8割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の6.6%を上回る。

(5) 子育て・教育環境の充実

■《思う》が5割台半ばを占める。

問3 (5) お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など（提供しているのが、民間か行政かを問わず）が充実していると思いますか？

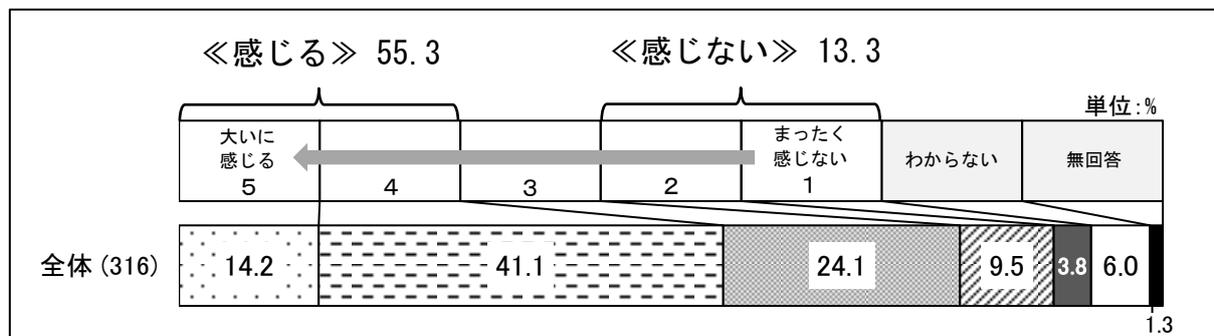


お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は54.8%と5割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の14.5%を上回る。

(6) 地域の子育てへの理解・協力

■《感じる》が5割台半ばを占める。

問3 (6) お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？



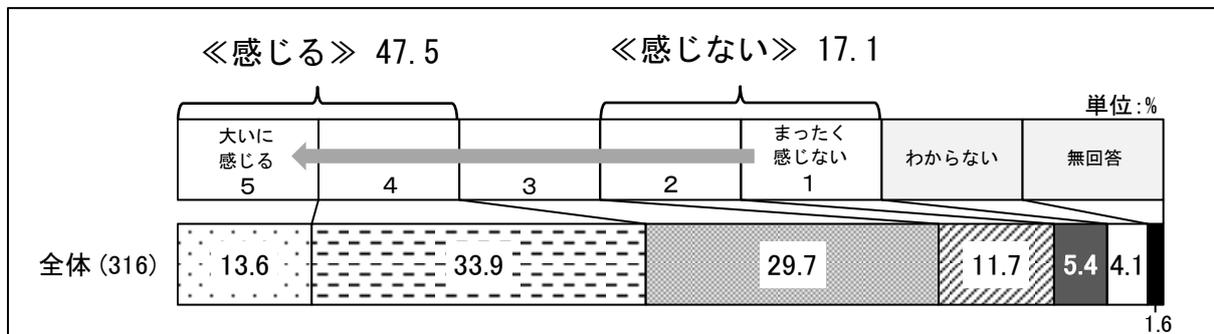
お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は55.3%と5割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の13.3%を上回る。

(7) 望む子育てができる環境の充実

■《感じる》が約5割を占める。

問3 (7) 自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？

※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含みます。

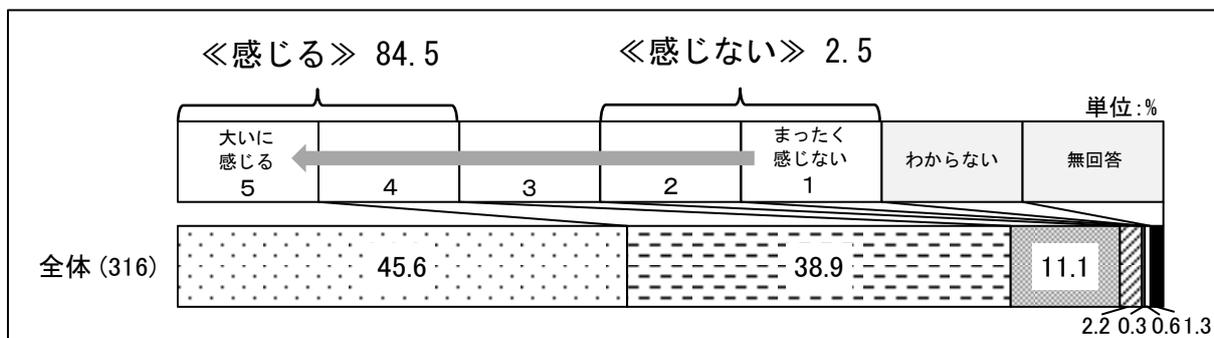


自分が望む子育てができるような環境があると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は47.5%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の17.1%を上回る。

(8) 子どもの成長の実感

■《感じる》が8割台半ばを占める。

問3 (8) お子さんが健やかに成長していると感じますか？

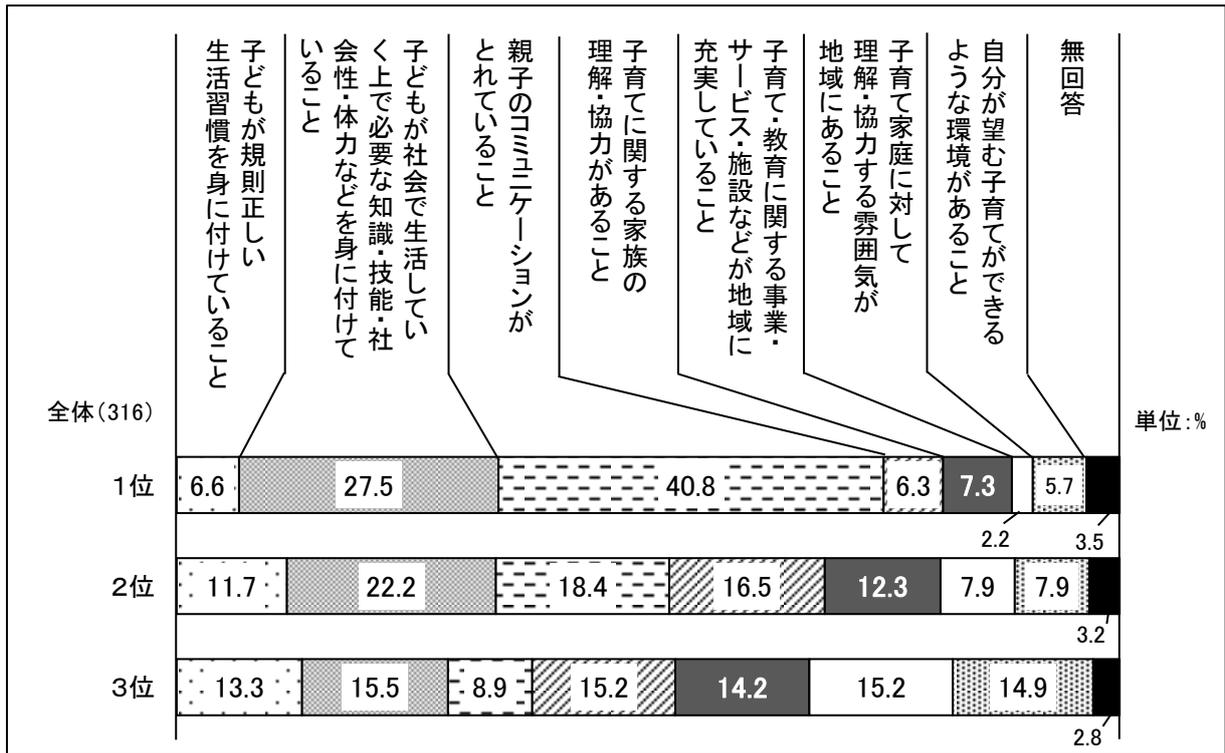


お子さんが健やかに成長していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は84.5%と8割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の2.5%を上回る。

(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- <<第1位>>「親子のコミュニケーションがとれていること」が約4割。
- <<第2位>>「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が約2割。
- <<第3位>>「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が1割台半ば。

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



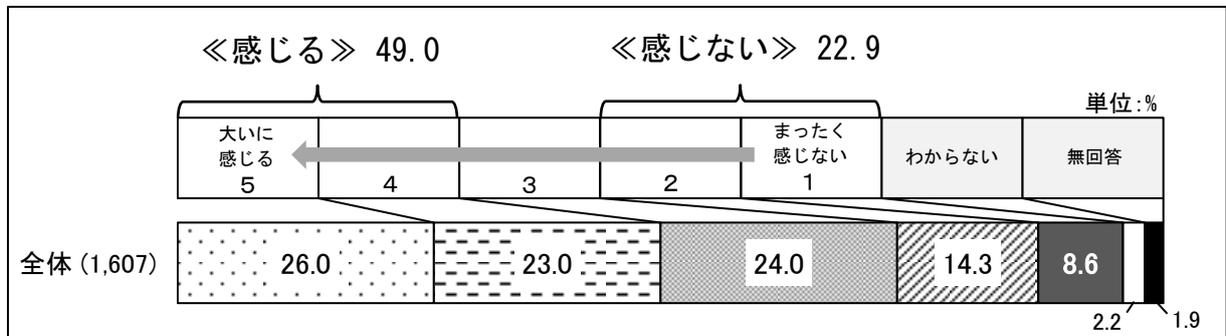
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「親子のコミュニケーションがとれていること」が40.8%で最も高く、次いで「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(27.5%)が続く。また、第2位として選択した項目は「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が22.2%で最も高く、第3位として選択した項目も「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」が15.5%で最も高い結果となった。

3. 産業

(1) 生活の安定

■《感じる》が約5割を占める。

問5 (1) 生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか？



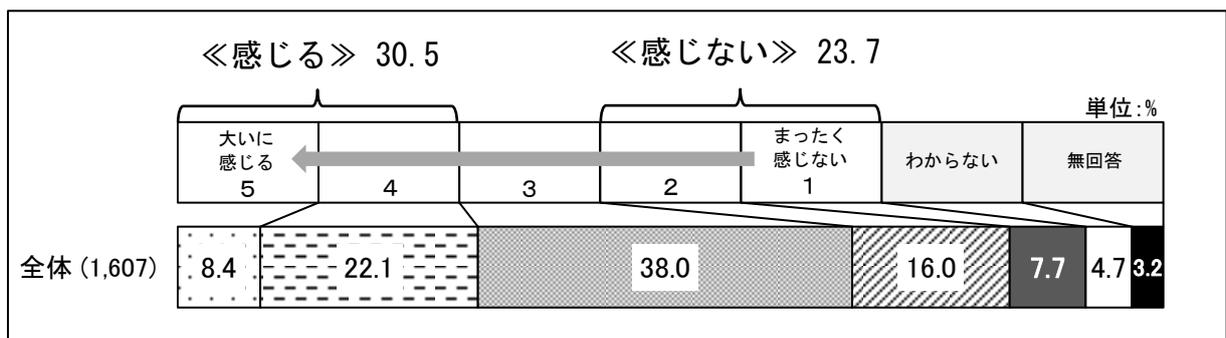
生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は49.0%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の22.9%を上回る。

(2) ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

■《感じる》が約3割を占める。

問5 (2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか？

※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。



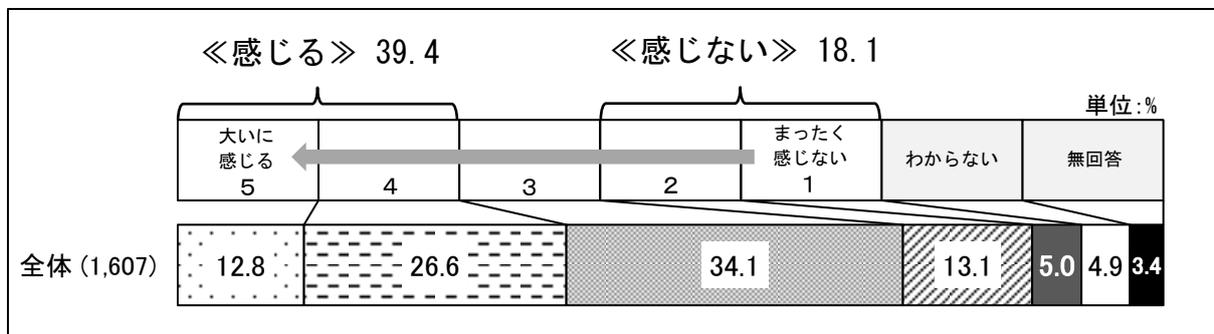
仕事と生活とのバランスが取れていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》が30.5%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の23.7%を上回る。

(3) 仕事のやりがい

■《感じる》が約4割を占める。

問5 (3) 仕事に、やりがいや充実感を感じますか？

※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。

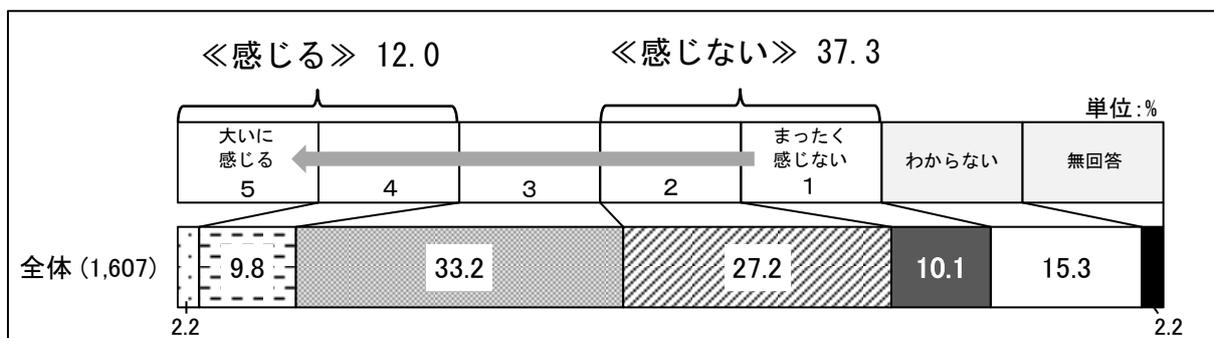


仕事に、やりがいや充実感を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は39.4%と約4割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の18.1%を上回る。

(4) まちの産業

■《感じない》が約4割を占める。

問5 (4) 荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると感じますか？

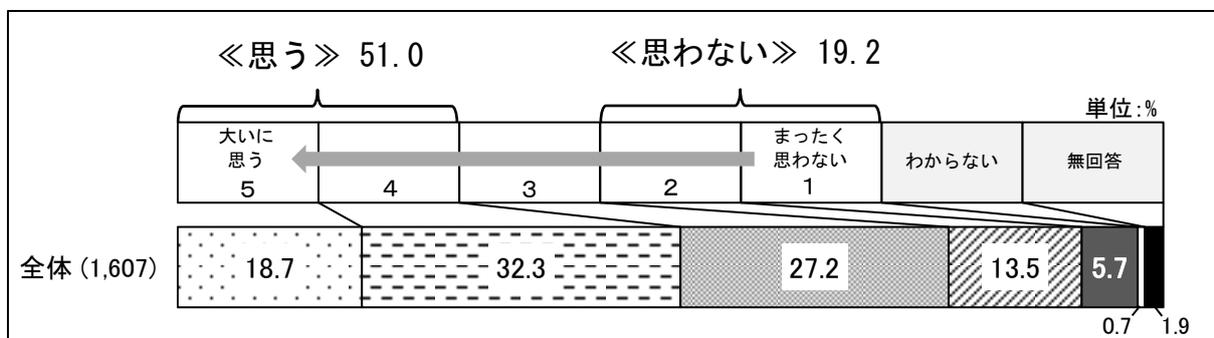


荒川区の企業は元気で活力があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は37.3%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の12.0%を上回る。

(5) 買い物の利便性

■「思う」が約5割を占める。

問5 (5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか？

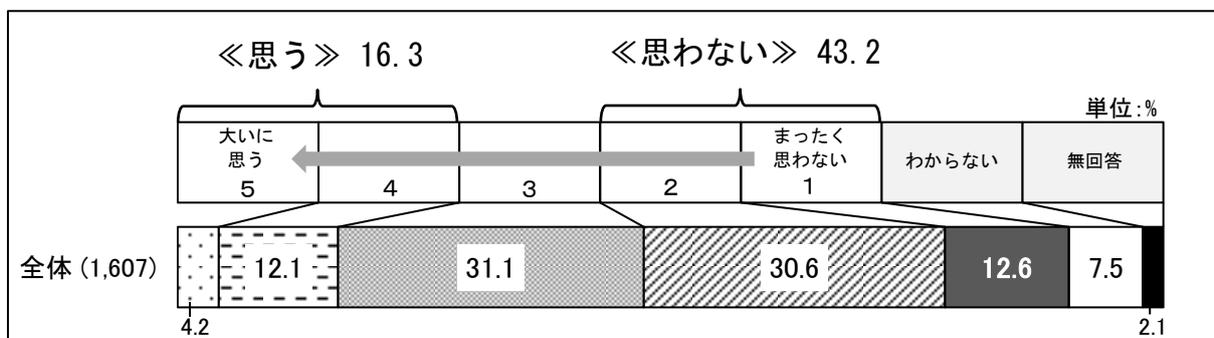


お住まいの地域での買い物が便利だと思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「思う」は51.0%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた「思わない」の19.2%を上回る。

(6) まちの魅力

■「思わない」が約4割を占める。

問5 (6) 荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？

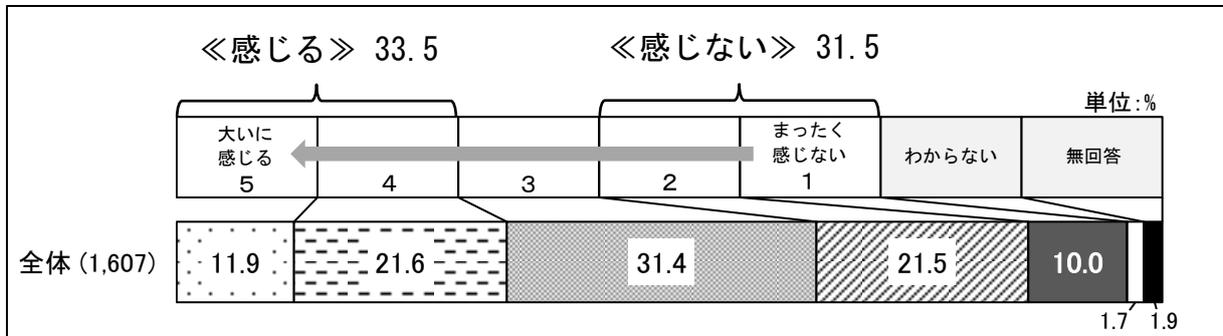


荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「思わない」は43.2%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた「思う」の16.3%を上回る。

(7) 生活のゆとり

■《感じる》が3割台半ばを占める。

問5 (7) 経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？

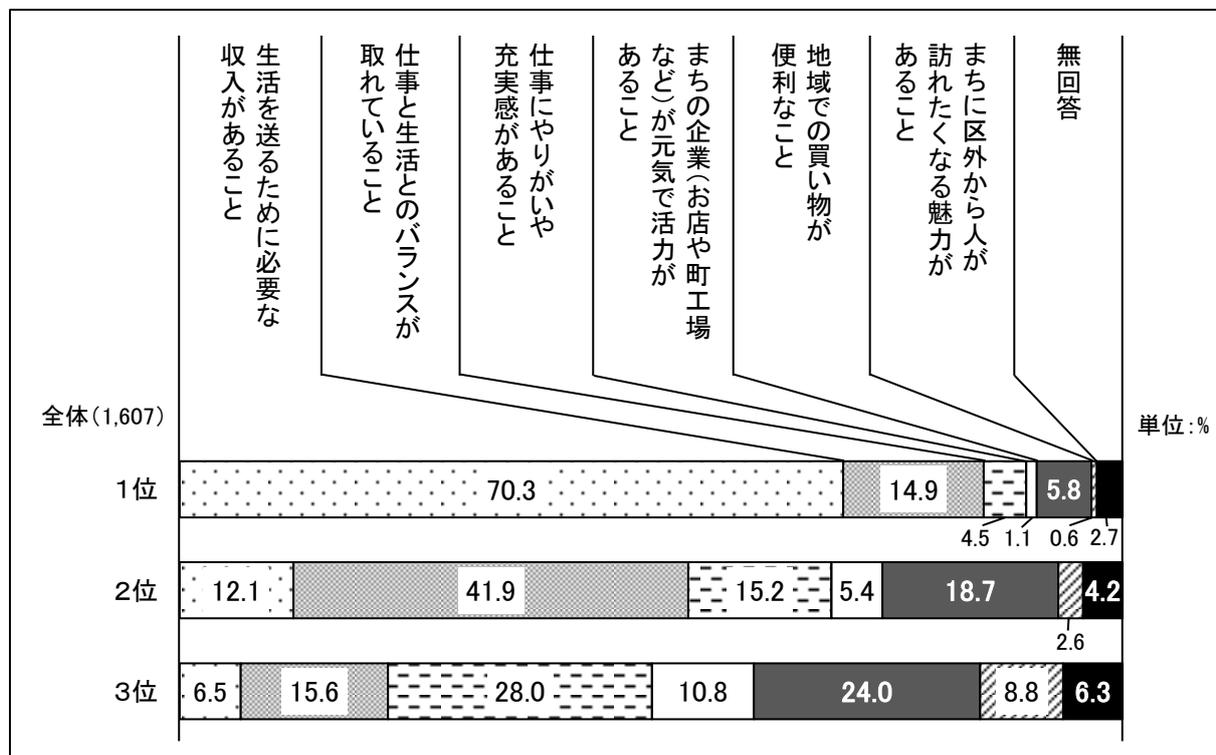


経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は33.5%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の31.5%とほぼ同様の回答率となっている。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- <<第1位>> 「生活を送るために必要な収入があること」が約7割。
- <<第2位>> 「仕事と生活とのバランスが取れていること」が約4割。
- <<第3位>> 「仕事にやりがいや充実感があること」が約3割。

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



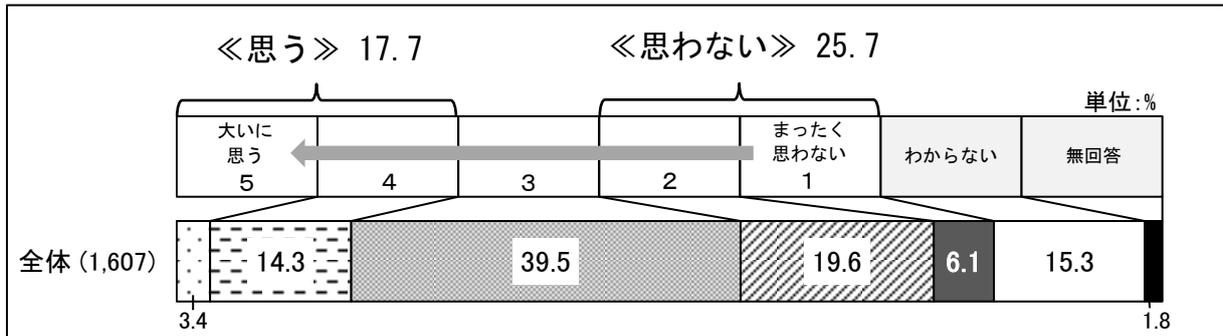
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「生活を送るために必要な収入があること」が70.3%で最も高く、次いで「仕事と生活とのバランスが取れていること」(14.9%)が続く。また、第2位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」が41.9%で最も高く、第3位として選択した項目は「仕事にやりがいや充実感があること」が28.0%で最も高い結果となった。

4. 環境

(1) 施設のバリアフリー

■《思わない》が2割台半ばを占める。

問7(1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？
 ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。

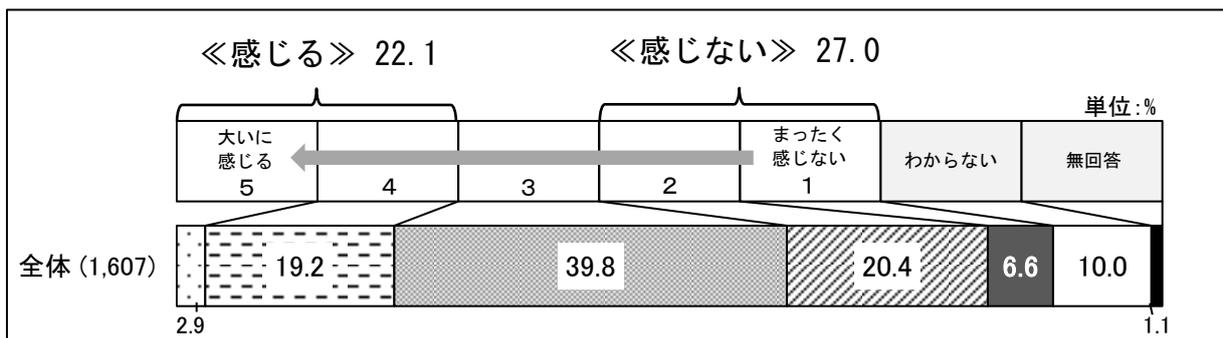


お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思うか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は 25.7%と2割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《思う》の 17.7%を上回る。

(2) 心のバリアフリー

■《感じない》が約3割を占める。

問7(2) お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか？



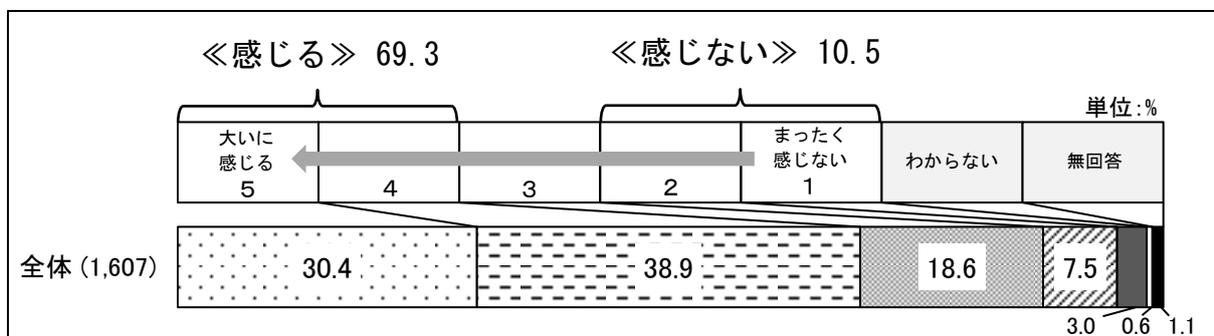
お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 27.0%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 22.1%を上回る。

(3) 交通利便性

■「感じる」が約7割を占める。

問7 (3) お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか？

※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。

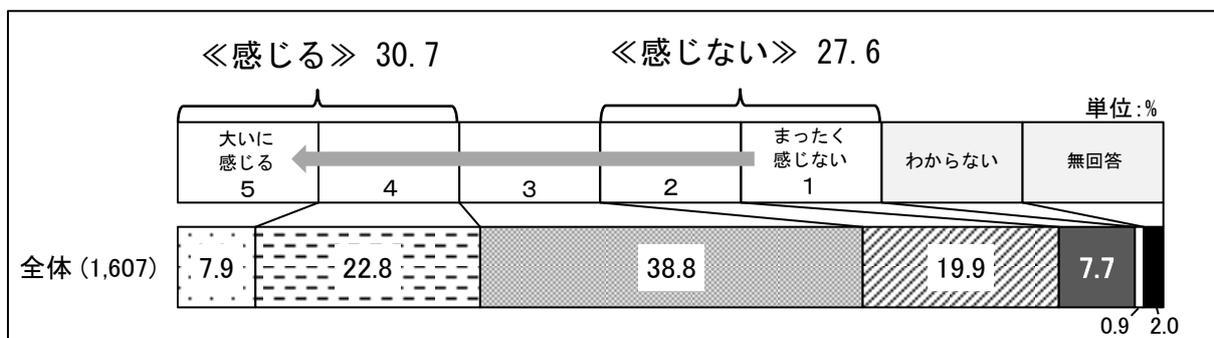


お住まいの地域は交通の便が良いと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は69.3%と約7割を占め、「1」と「2」を合わせた「感じない」の10.5%を上回る。

(4) まちなみの良さ

■「感じる」が約3割を占める。

問7 (4) お住まいの地域のまちなみ (景観・緑など) は良いと感じますか？

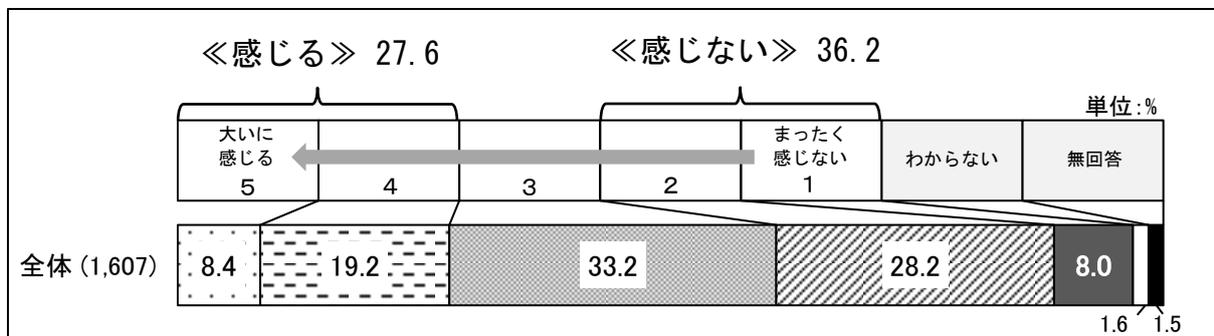


お住まいの地域のまちなみは良いと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は30.7%となっており、「1」と「2」を合わせた「感じない」の27.6%とほぼ同様の回答率となっている。

(5) 周辺環境の快適さ

■《感じる》が3割台半ばを占める。

問7 (5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか？
 ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。

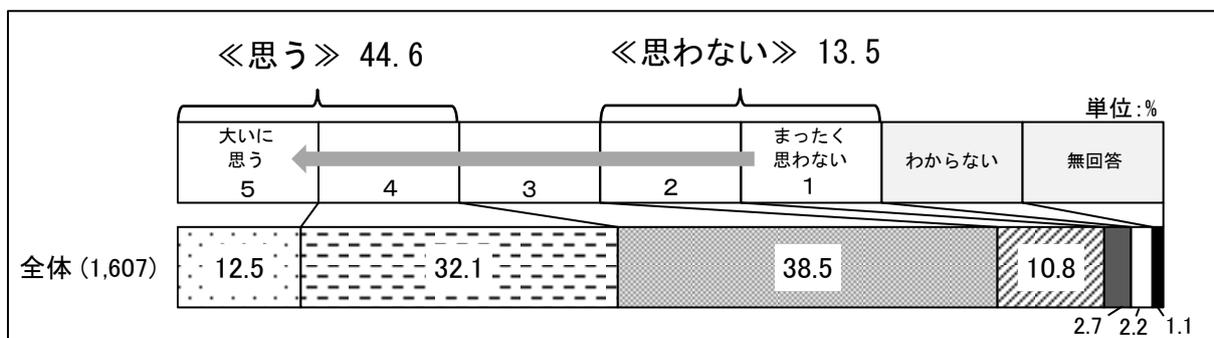


お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は36.2%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の27.6%を上回る。

(6) 持続可能性

■《思う》が4割台半ばを占める。

問7 (6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？

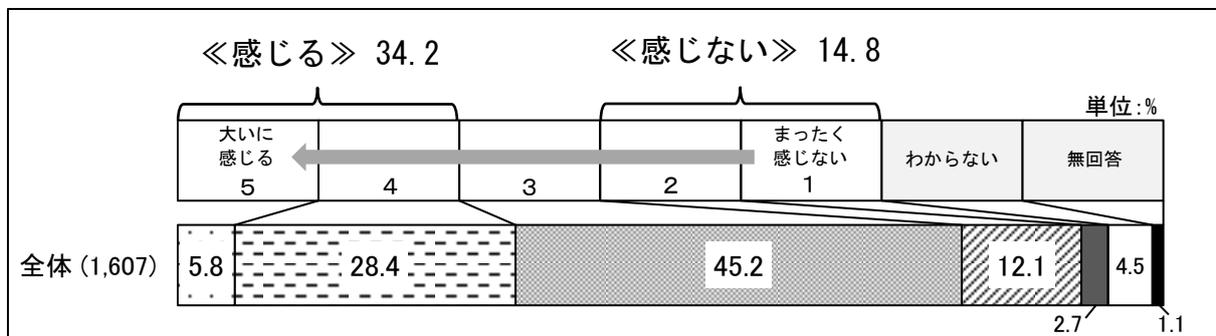


節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思うか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は44.6%と4割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《思わない》の13.5%を上回る。

(7) 生活環境の充実

■《感じる》が3割台半ばを占める。

問7 (7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？

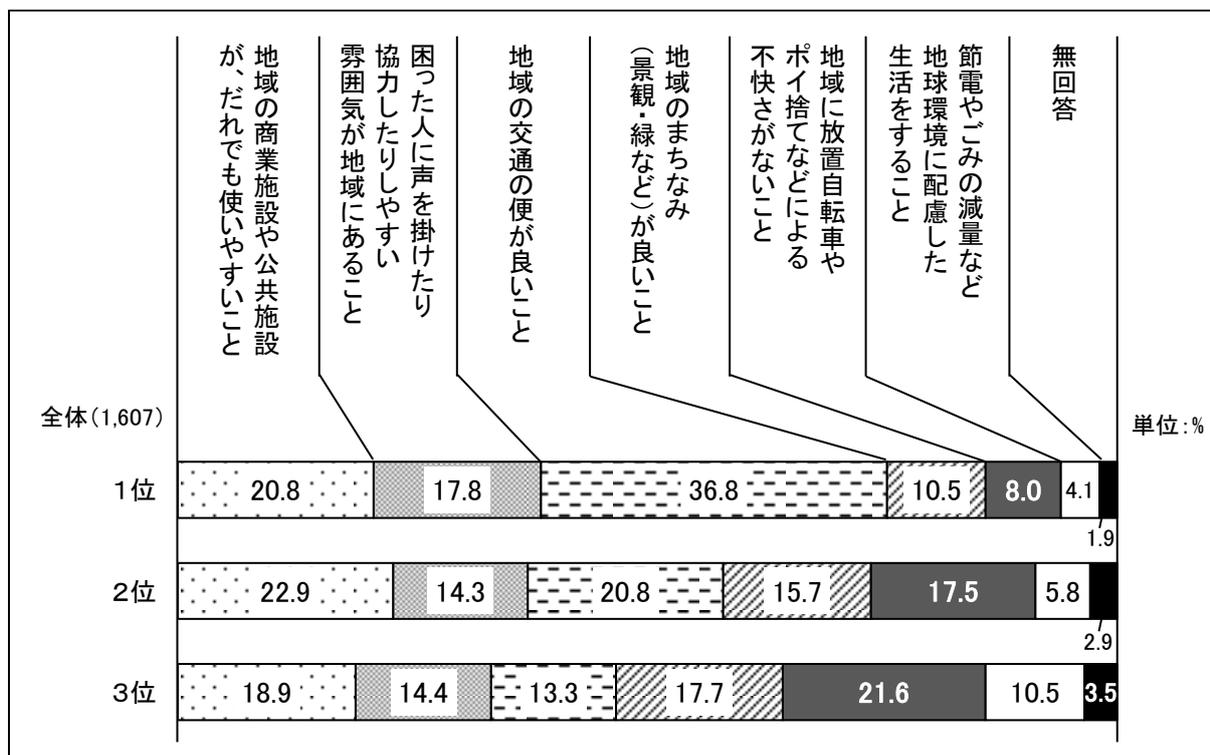


お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は34.2%と3割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の14.8%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- <<第1位>> 「地域の交通の便が良いこと」が約4割。
- <<第2位>> 「地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと」が約2割。
- <<第3位>> 「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと」が約2割。

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



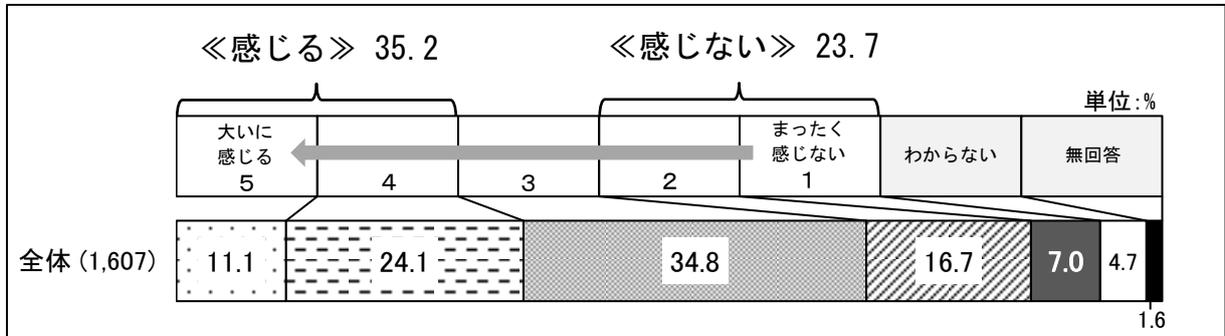
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」が36.8%で最も高く、次いで「地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと」(20.8%)が続く。また、第2位として選択した項目は「地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと」が22.9%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと」が21.6%で最も高い結果となった。

5. 文化

(1) 興味・関心事への取組

■《感じる》が3割台半ばを占める。

問9 (1) 興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？



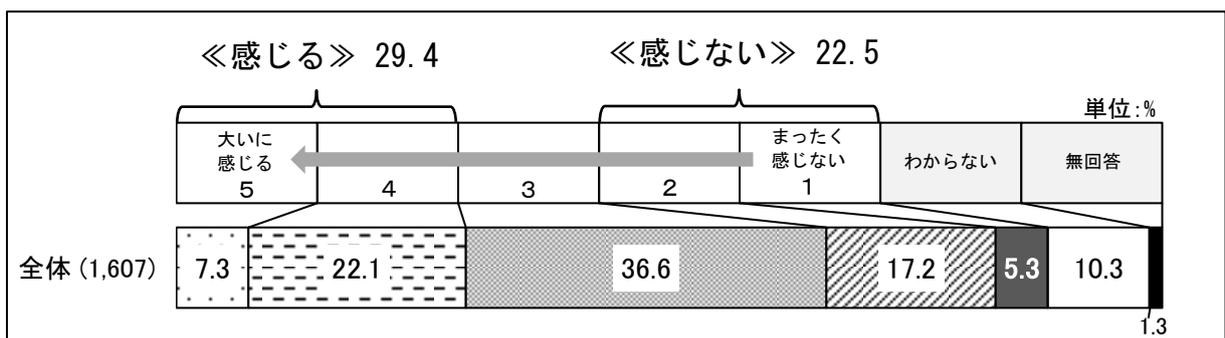
興味・関心のあることに取り組むことができていると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は35.2%と3割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の23.7%を上回る。

(2) 生涯学習環境の充実

■《感じる》が約3割を占める。

問9 (2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。

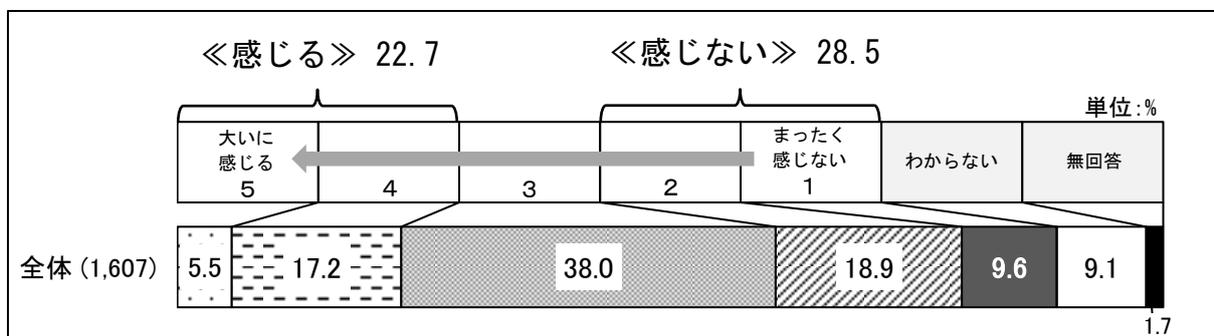


生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は29.4%と約3割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の22.5%を上回る。

(3) 地域への愛着

■「感じない」が約3割を占める。

問9 (3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？

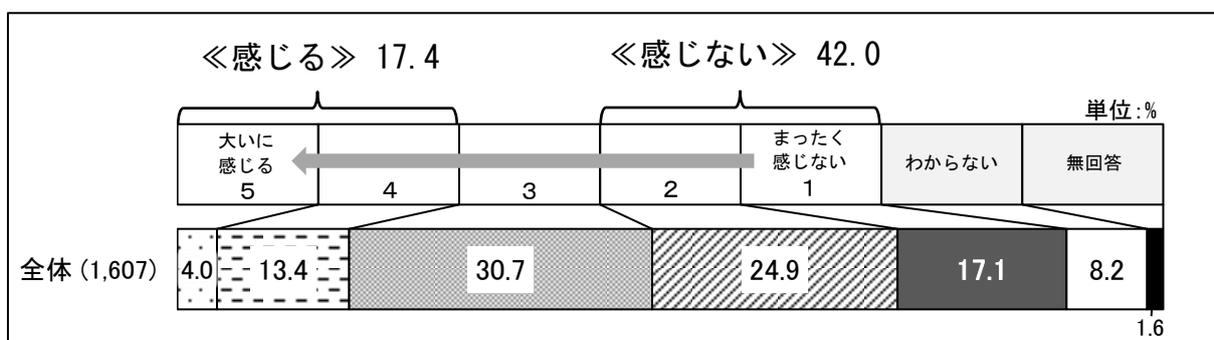


荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は28.5%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の22.7%を上回る。

(4) 地域の人との交流の充実

■「感じない」が約4割を占める。

問9 (4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか？

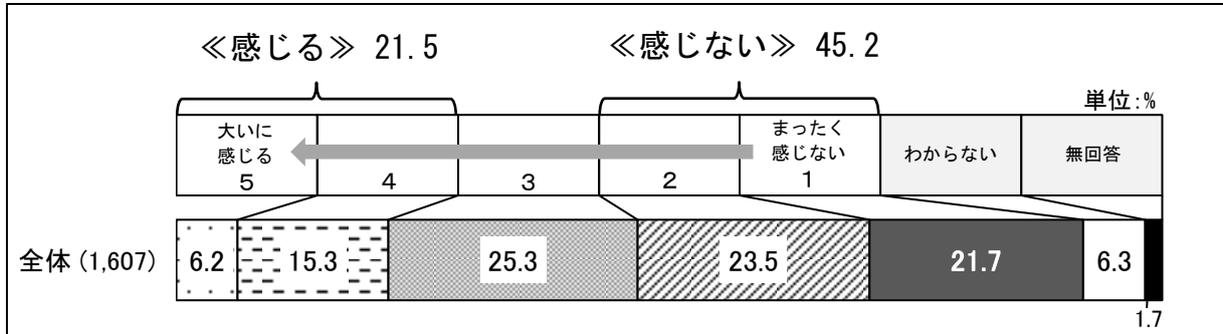


お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は42.0%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の17.4%を上回る。

(5) 地域に頼れる人がいる実感

■「感じない」が4割台半ばを占める。

問9 (5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか？

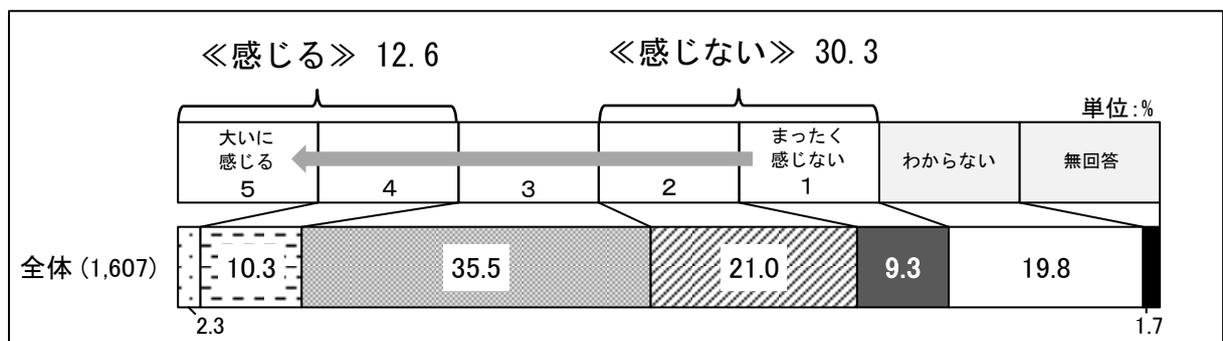


お住まいの地域に頼れる人がいると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は45.2%と4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の21.5%を上回る。

(6) 文化的寛容性

■「感じない」が約3割を占める。

問9 (6) お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じますか？

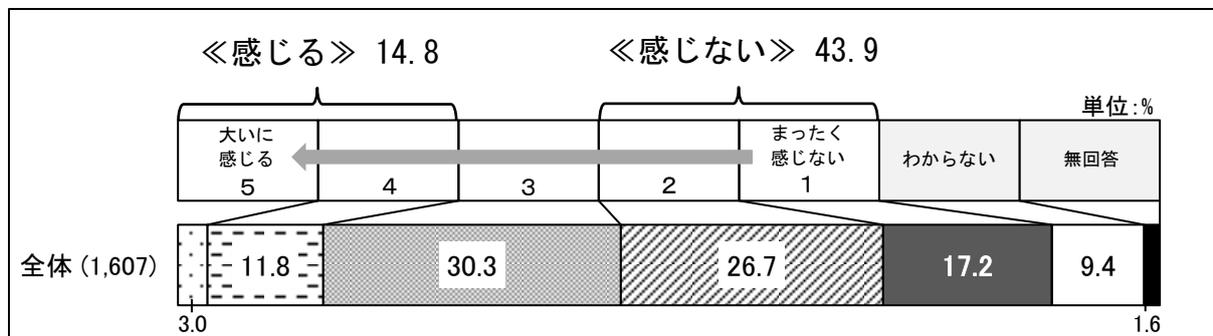


お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は30.3%と約3割を占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の12.6%を上回る。

(7) 充実した余暇・文化活動、地域の人とのふれあいの実感

■「感じない」が4割台半ばを占める。

問9 (7) 充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？

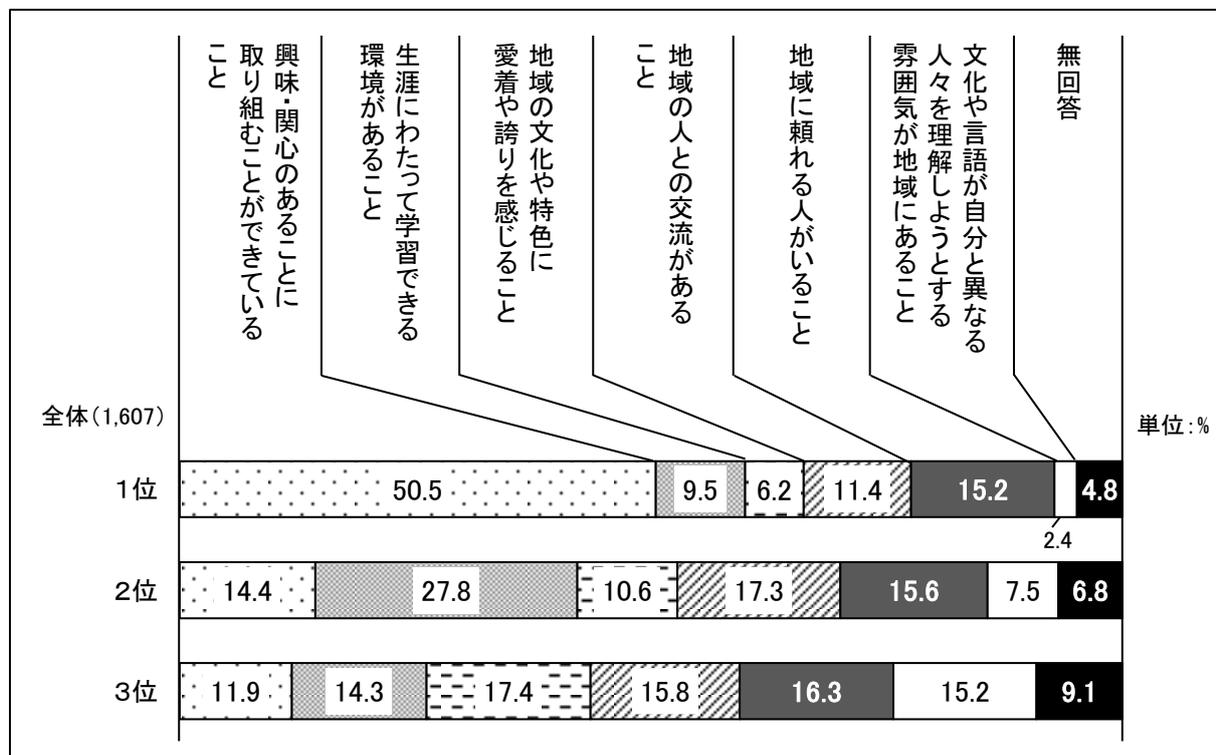


充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は43.9%と4割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の14.8%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- <<第1位>> 「興味・関心のあることに取り組むことができていること」が約5割。
- <<第2位>> 「生涯にわたって学習できる環境があること」が約3割。
- <<第3位>> 「地域の文化や特色に愛着や誇りを感じることに」が約2割。

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



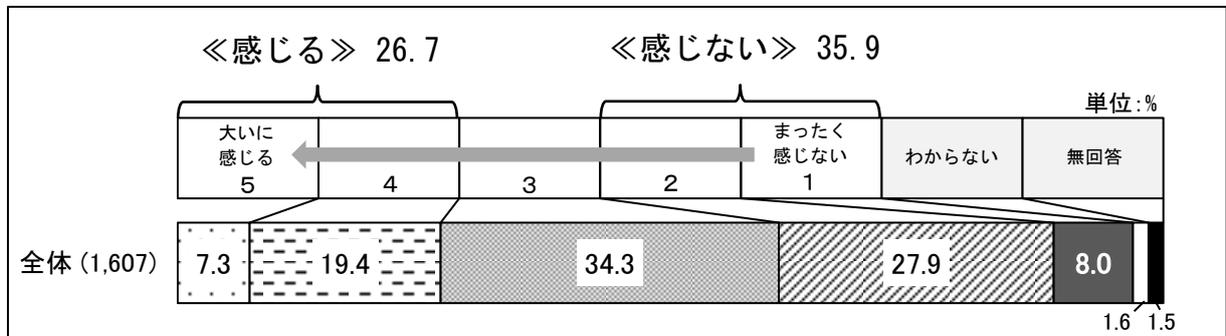
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「興味・関心のあることに取り組むことができていること」が50.5%で最も高く、次いで「地域に頼れる人がいること」(15.2%)が続く。また、第2位として選択した項目は「生涯にわたって学習できる環境があること」が27.8%で最も高く、第3位として選択した項目は「地域の文化や特色に愛着や誇りを感じることに」が17.4%で最も高い結果となった。

6. 安全・安心

(1) 防犯性

■《感じない》が3割台半ばを占める。

問11 (1) お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？

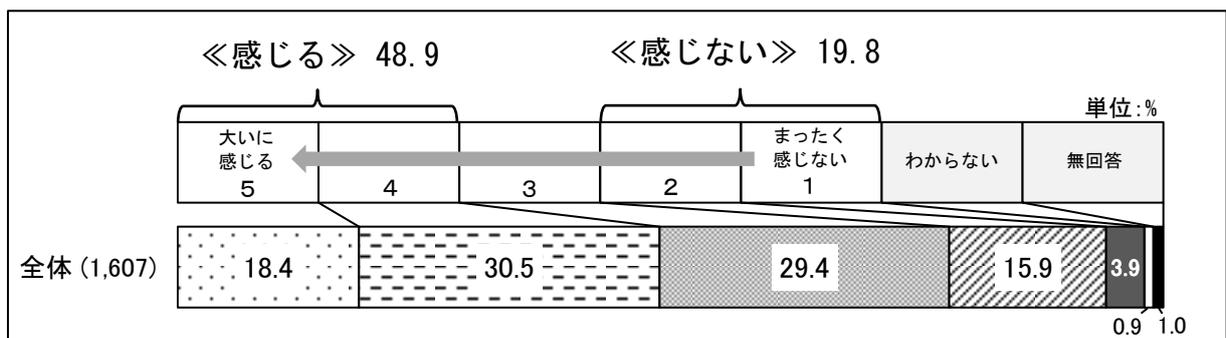


お住まいの地域で、犯罪への不安を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は35.9%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた《感じる》の26.7%を上回る。

(2) 交通安全性

■《感じる》が約5割を占める。

問11 (2) お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？

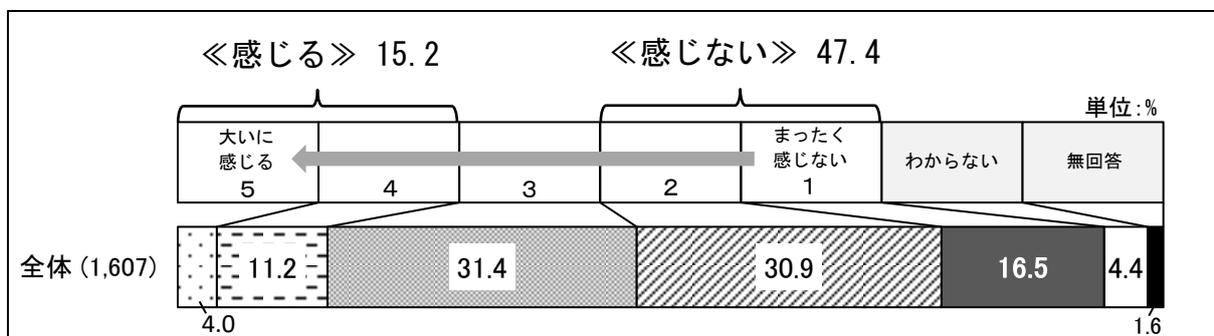


お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は48.9%と約5割を占め、「1」と「2」を合わせた《感じない》の19.8%を上回る。

(3) 生活安全性

■「感じない」が約5割を占める。

問11 (3) 家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか？

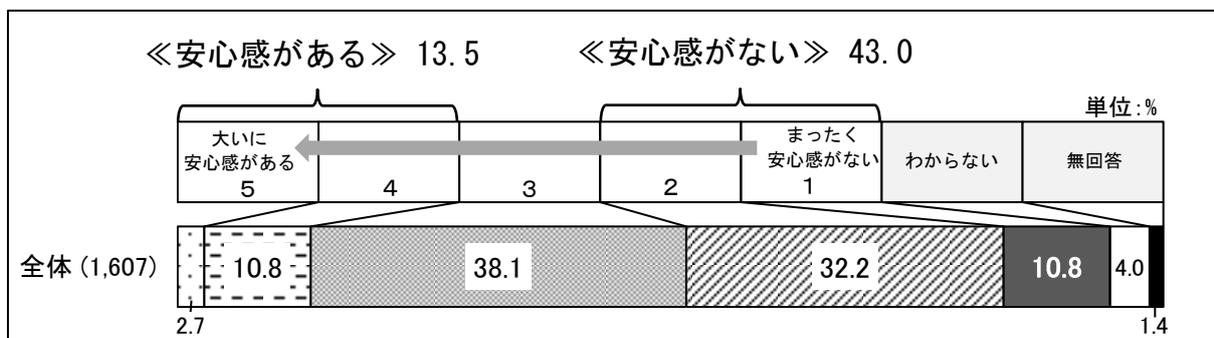


家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は47.4%と約5割を占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の15.2%を上回る。

(4) 個人の備え

■「安心感がない」が約4割を占める。

問11 (4) 災害（地震・火災・風水害）に対する備えを十分にしている安心感がありますか？

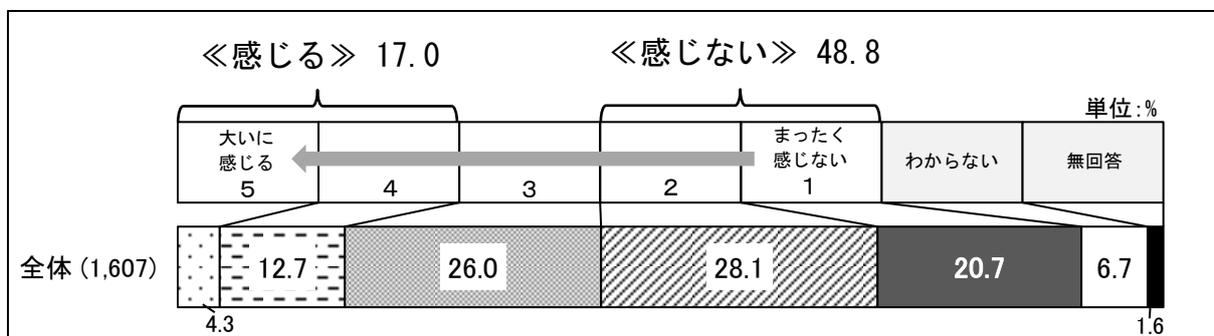


災害に対する備えを十分にしている安心感があるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「安心感がない」は43.0%と約4割を占め、「5」と「4」を合わせた「安心感がある」の13.5%を上回る。

(5) 災害時の絆・助け合い

■「感じない」が約5割を占める。

問11 (5) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？

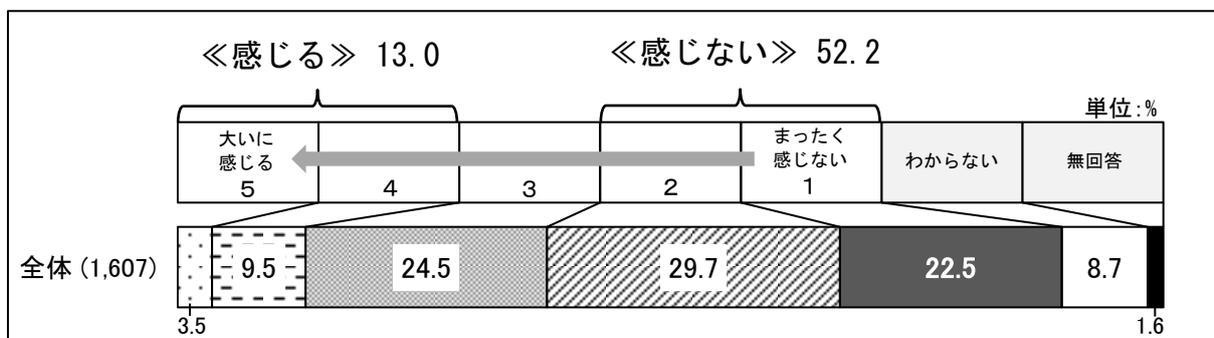


災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は48.8%と約5割を占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の17.0%を上回る。

(6) 防災性

■「感じない」が約5割を占める。

問11 (6) お住まいの地域は災害に強いと感じますか？

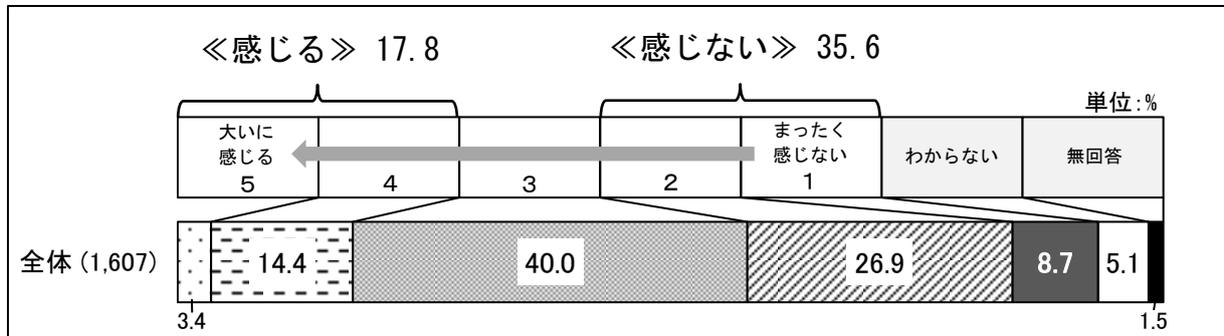


お住まいの地域は災害に強いと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は52.2%と約5割を占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の13.0%を上回る。

(7) 安全・安心の実感

■「感じない」が3割台半ばを占める。

問11 (7) お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？

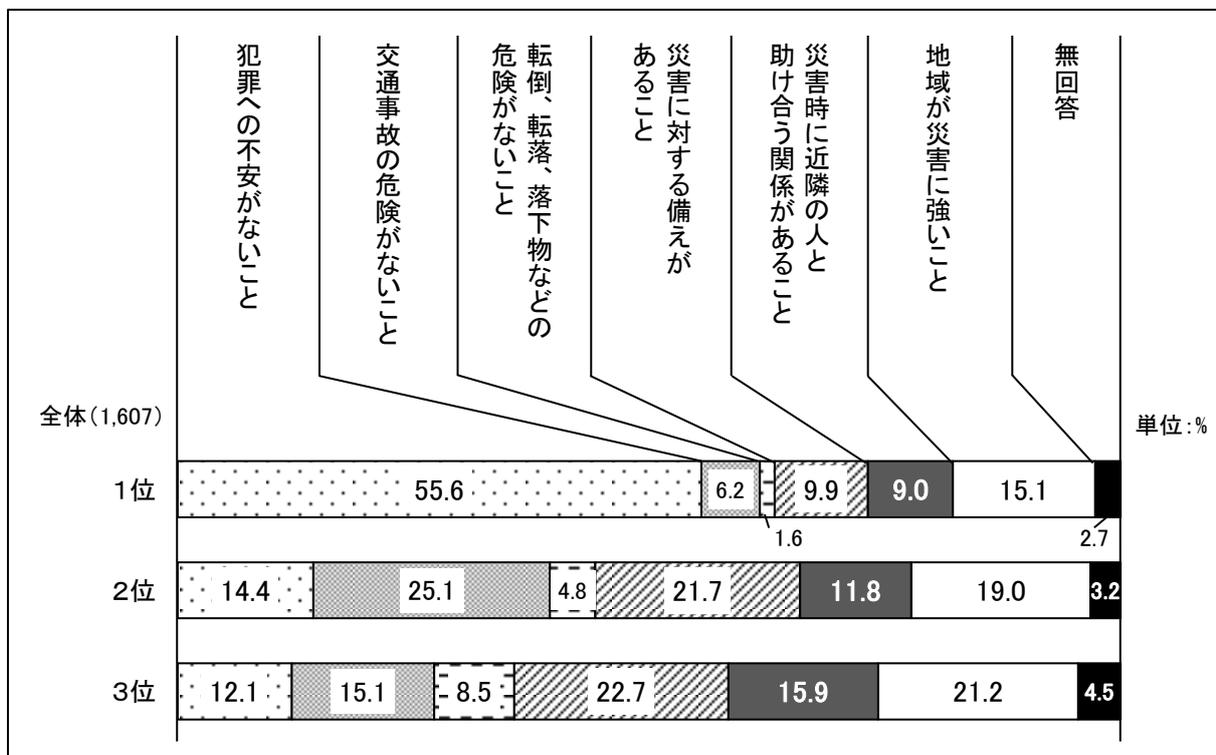


お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じるか尋ねたところ、「1」と「2」を合わせた「感じない」は35.6%と3割台半ばを占め、「5」と「4」を合わせた「感じる」の17.8%を上回る。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

- <<第1位>> 「犯罪への不安がないこと」が5割台半ば。
- <<第2位>> 「交通事故の危険がないこと」が2割台半ば。
- <<第3位>> 「災害に対する備えがあること」が約2割。

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位として選択した項目は「犯罪への不安がないこと」が55.6%で最も高く、次いで「地域が災害に強いこと」(15.1%)が続く。また、第2位として選択した項目は「交通事故の危険がないこと」が25.1%で最も高く、第3位として選択した項目は「災害に対する備えがあること」が22.7%で最も高い結果となった。

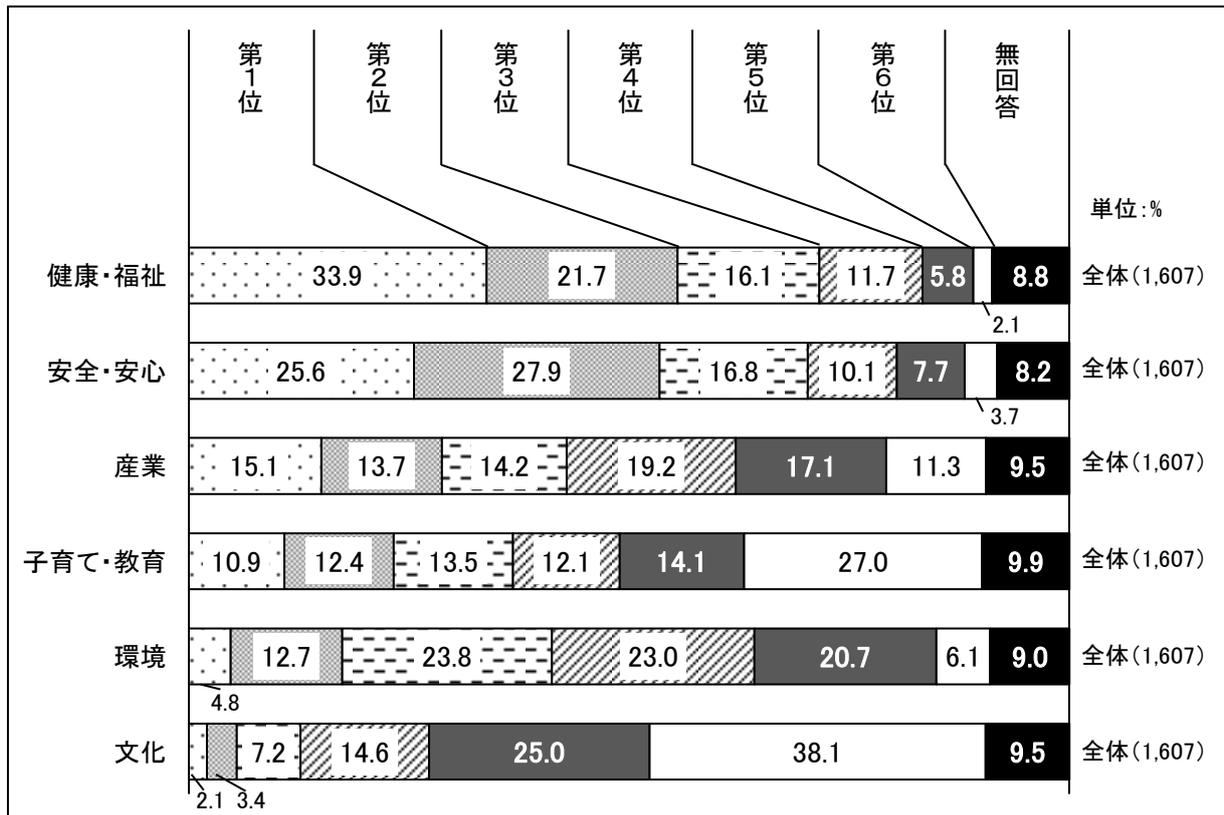
7. 総合

(1) 6つの分野について幸せにとって重要だと思う順位

(健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、文化、安全・安心の6分野について)

■ <<第1位>>「健康・福祉」が3割台半ば。

問13 6つの分野について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、順位(1~6位)を記入してください。

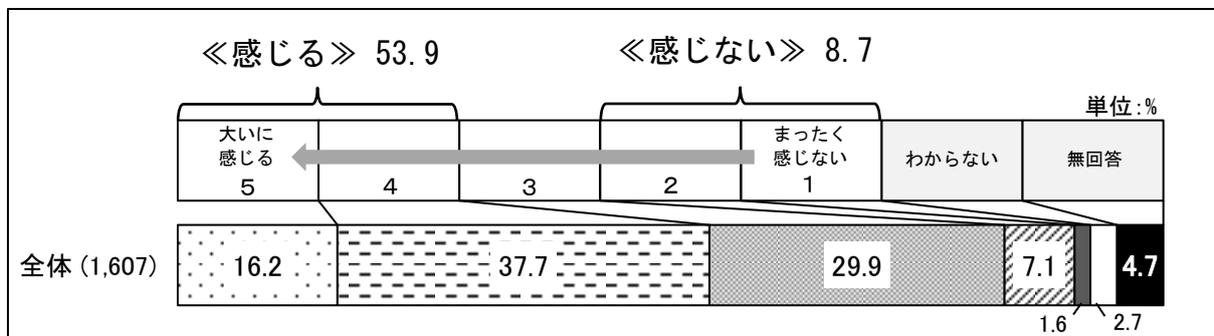


第1位で挙げられた分野で、最も割合が高かったのは「健康・福祉」で33.9%となっている。次いで「安全・安心」(25.6%)が続き、以下、「産業」(15.1%)、「子育て・教育」(10.9%)、「環境」(4.8%)、「文化」(2.1%)の順となっている。

(2) 幸福実感

■「感じる」が5割台半ばを占める。

問14 あなたは、幸せだと感じますか？



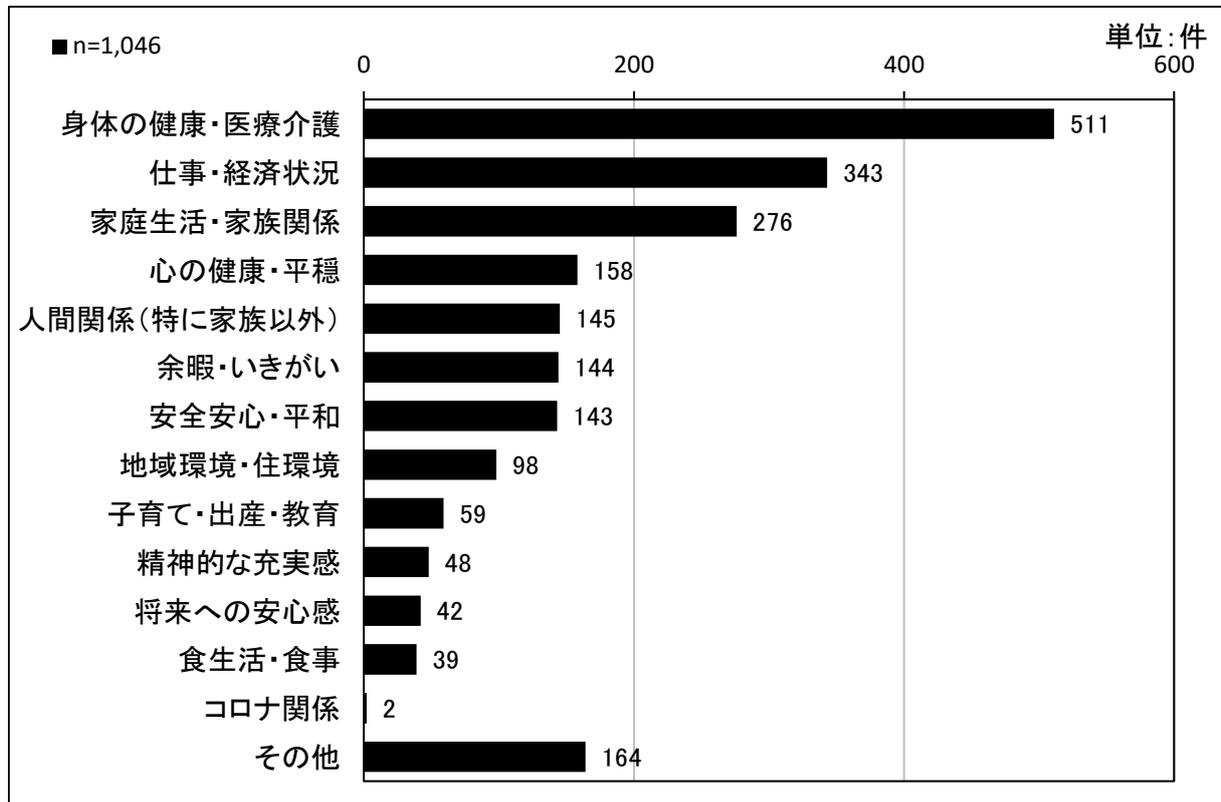
幸せだと感じるか尋ねたところ、「5」と「4」を合わせた「感じる」は53.9%と5割台半ばを占め、「1」と「2」を合わせた「感じない」の8.7%を上回る。

8. 自由記述

(1) 幸せにとって重要だと思うこと

■約5割の人が「身体の健康・医療介護」に関する内容を回答。次いで、「仕事・経済状況」に関する内容を回答した人が約3割。

問15 あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか？



問15への回答内容を14の分野(その他含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数カテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は2,172件(回答者は1,046人)であった。

このうち「身体の健康・医療介護」に関する記述は511件であり、問15を回答した回答者の48.9%を占めている。次いで、「仕事・経済状況」に関する記述が343件(32.8%)、「家庭生活・家族関係」に関する記述が276件(26.4%)となっている。

問 15「幸せにとって重要だと思うこと」の回答分類を、《幸せだと感じない》（問 14 で「1」または「2」と回答）と、《幸せだと感じる》（問 14 で「5」または「4」と回答）に分けて比べる。

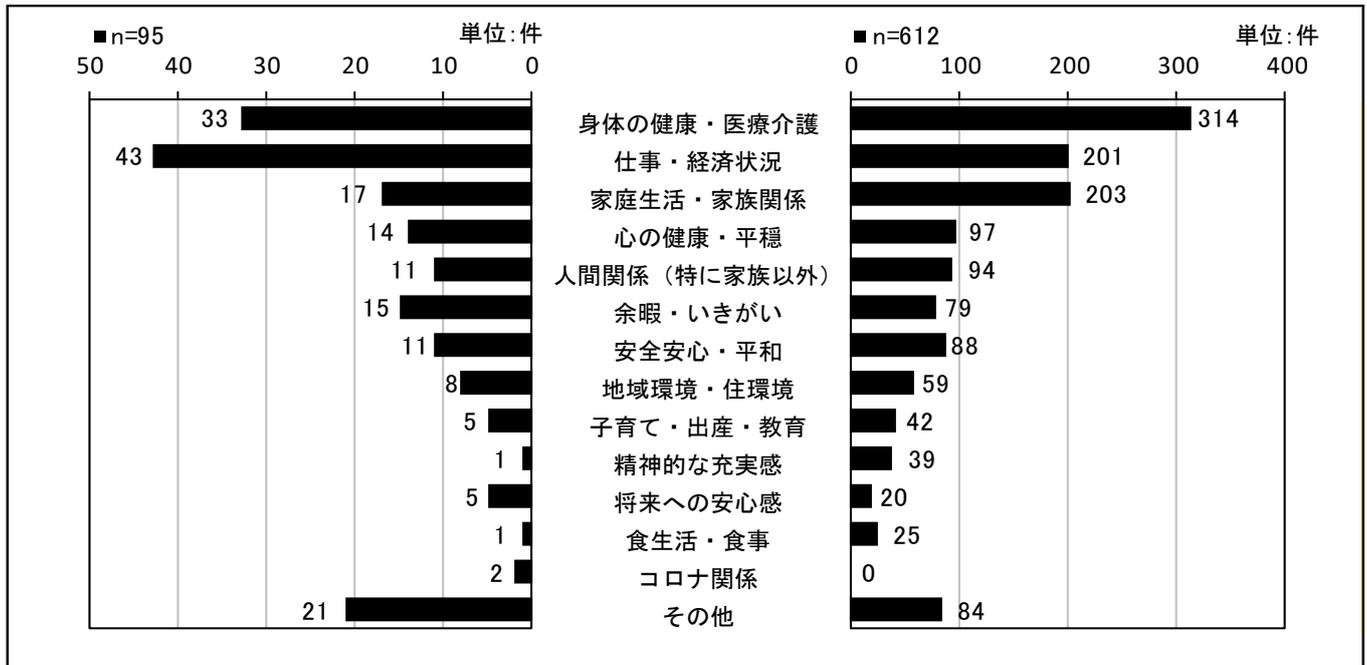
《幸せだと感じない》の回答数は 187 件（回答者は 95 人）であった。

《幸せだと感じる》の回答数は 1,345 件（回答者は 612 人）であった。

幸せにとって重要だと思うこと 幸福実感別

《幸せだと感じない》

《幸せだと感じる》



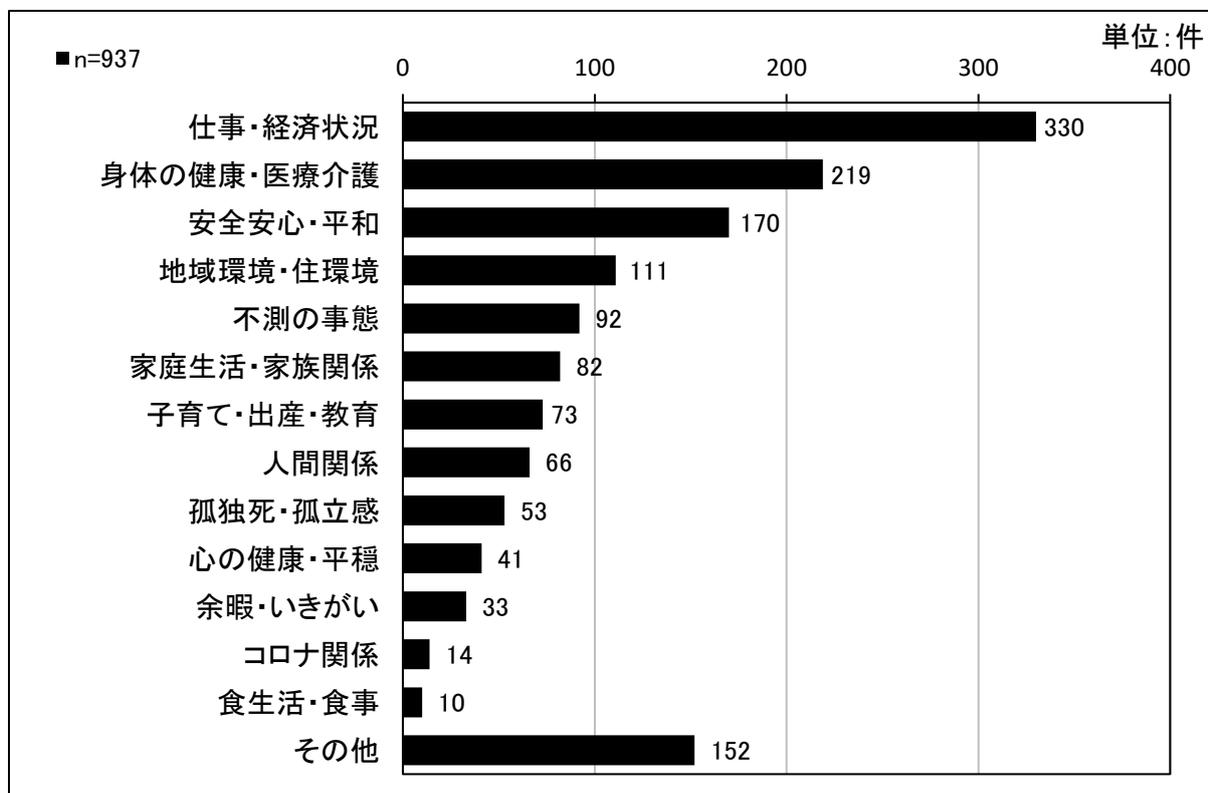
《幸せだと感じない》回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 43 件（45.3%）となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 33 件（34.7%）、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 17 件（17.9%）となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち、「身体の健康・医療介護」に関する記述は 314 件（51.3%）となっている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 203 件（33.2%）、「仕事・経済状況」に関する記述が 201 件（32.8%）となっている。

(2) 不幸・不安だと感じること

■ 3割台半ばの人が「仕事・経済状況」に関する内容を回答。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する内容を回答した人が約2割。

問16 あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしていくうえで不安だと感じることは何ですか？



問16への回答内容を14の分野（その他含む）に分類して集計を行った。回答内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は1,446件（回答者は937人）であった。

このうち「仕事・経済状況」に関する記述は330件であり、問16を回答した回答者の35.2%を占めている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が219件（23.4%）、「安全安心・平和」に関する記述が170件（18.1%）となっている。

問 16「不幸・不安だと感じること」の回答分類を、《幸せだと感じない》（問 14 で「1」または「2」と回答）と、《幸せだと感じる》（問 14 で「5」または「4」と回答）に分けて比べる。

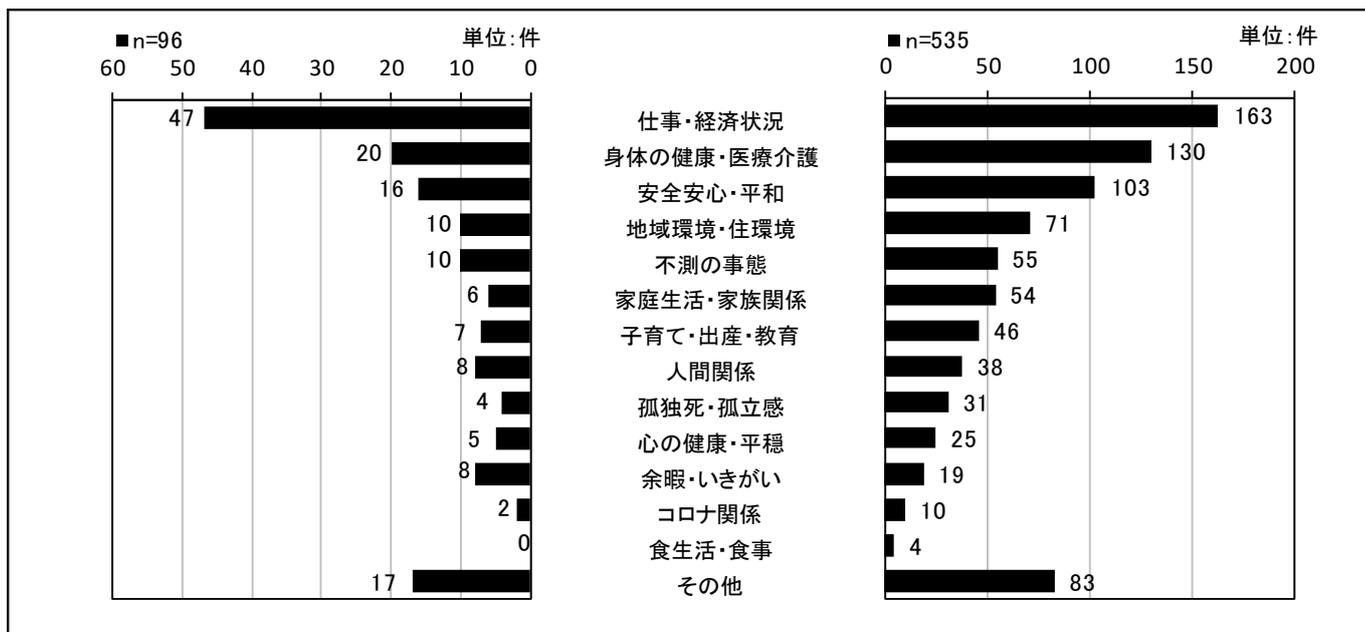
《幸せだと感じない》の回答数は 160 件（回答者は 96 人）であった。

《幸せだと感じる》の回答数は 832 件（回答者は 535 人）であった。

不幸・不安だと感じること 幸福実感別

《幸せだと感じない》

《幸せだと感じる》



《幸せだと感じない》回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 47 件（49.0%）となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 20 件（20.8%）、「安全安心・平和」に関する記述が 16 件（16.7%）となっている。

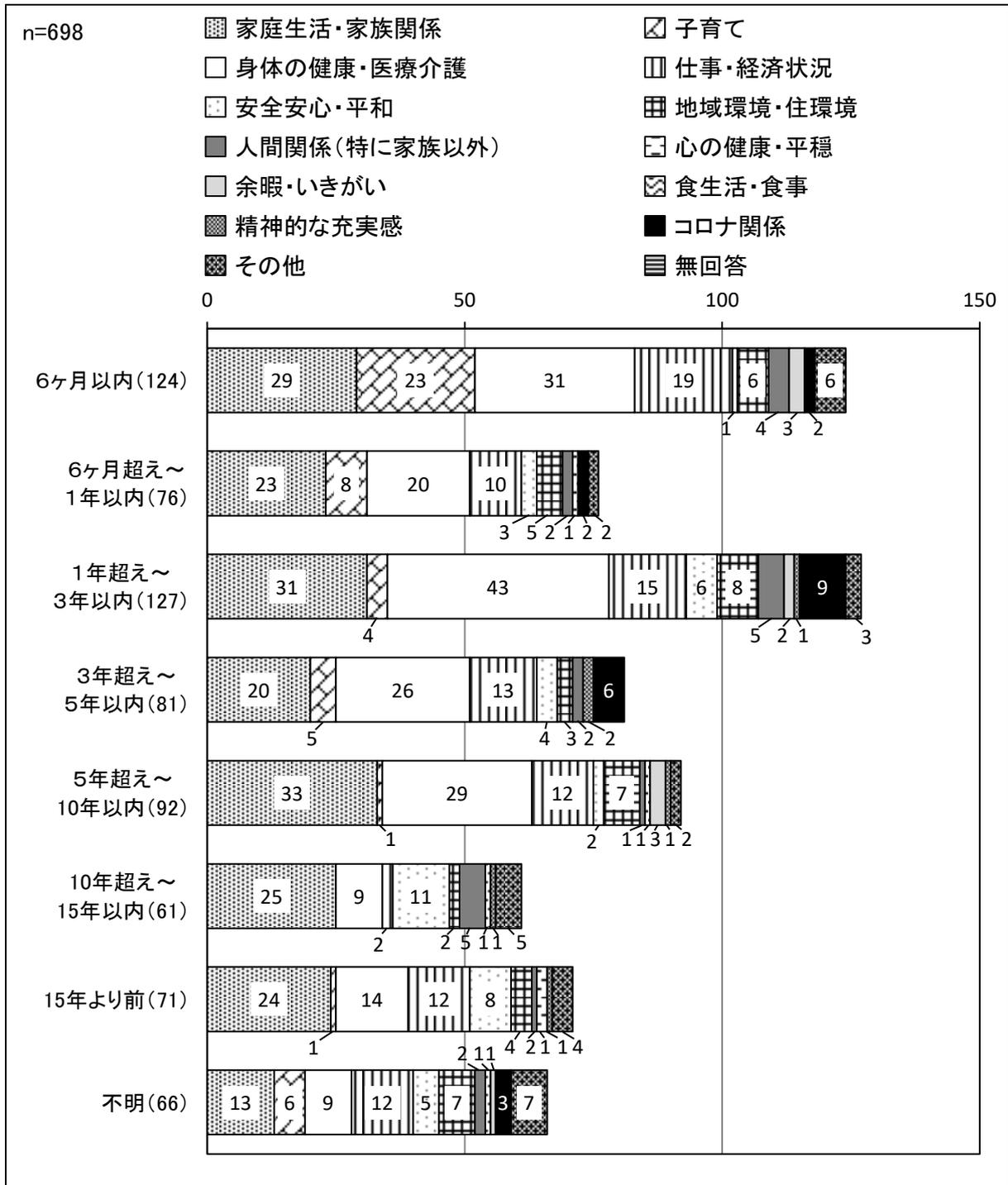
《幸せだと感じる》回答者のうち、「仕事・経済状況」に関する記述は 163 件（30.5%）となっている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 130 件（24.3%）、「安全安心・平和」に関する記述が 103 件（19.3%）となっている。

(3) 人生に影響を与えるような出来事

■回答者の約2割の人が「1年超え～3年以内」に起こった出来事を回答。

■回答者の約3割の人が「家庭生活・家族関係」に関する出来事を回答。

問17 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事は、いつ起きましたか？どのような出来事がありましたか？それによってどう感じましたか？



人生に影響を与えるような出来事（期間×出来事／回答数）

単位:件

期間 \ 出来事	家庭生活・家族関係	子育て	身体の健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	（特に人間関係以外）	心の健康・平穩	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他	無回答	合計
6ヶ月以内	29	23	31	19	1	6	4	0	3	0	0	2	6	0	124
6ヶ月超え～1年以内	23	8	20	10	3	5	2	1	0	0	0	2	2	0	76
1年超え～3年以内	31	4	43	15	6	8	5	0	2	0	1	9	3	0	127
3年超え～5年以内	20	5	26	13	4	3	2	0	0	0	2	6	0	0	81
5年超え～10年以内	33	1	29	12	2	7	1	1	3	0	1	0	2	0	92
10年超え～15年以内	25	0	9	2	11	2	5	1	0	0	1	0	5	0	61
15年より前	24	1	14	12	8	4	1	2	0	0	1	0	4	0	71
不明	13	6	9	12	5	7	2	1	1	0	0	3	7	0	66
合計	198	48	181	95	40	42	22	6	9	0	6	22	29	0	698

現在の人生に影響を与えるような出来事について、その内容を13の分野（その他を含む）に、出来事が起こった時期を7時期に分類して集計を行った。出来事の内容によっては複数の分野にあてはまる場合があるため、回答数は698件（回答者は664人）であった。

このうち、時期は「1年越え～3年以内」の出来事が124

件と最も多く、回答者の18.2%を占めている。次いで「6ヶ月以内」の出来事が124件（17.8%）と多くなっている。内容については、「家庭生活・家族関係」に関することが198件（28.4%）と最も多く、次いで「身体の健康・医療介護」に関することが181件（25.9%）と多くなっている。

「その出来事によってどう感じましたか」と尋ねたところ、「悲しかった」「怖くなった」「不安を感じた」などネガティブに感じたとは回答した《マイナスの実感》が56.0%（回答数391件・回答者368人）となっており、「嬉しかった」「楽しかった」「安心した」などポジティブに感じたとは回答した《プラスの実感》の30.7%（回答数214件、回答者205人）を上回っている。なお、実感がプラス、マイナスのどちらにも含まれない回答や両方の実感が含まれる回答については、「実感の記入なし」とした。

人生に影響を与えるような出来事（実感別／回答数の割合）



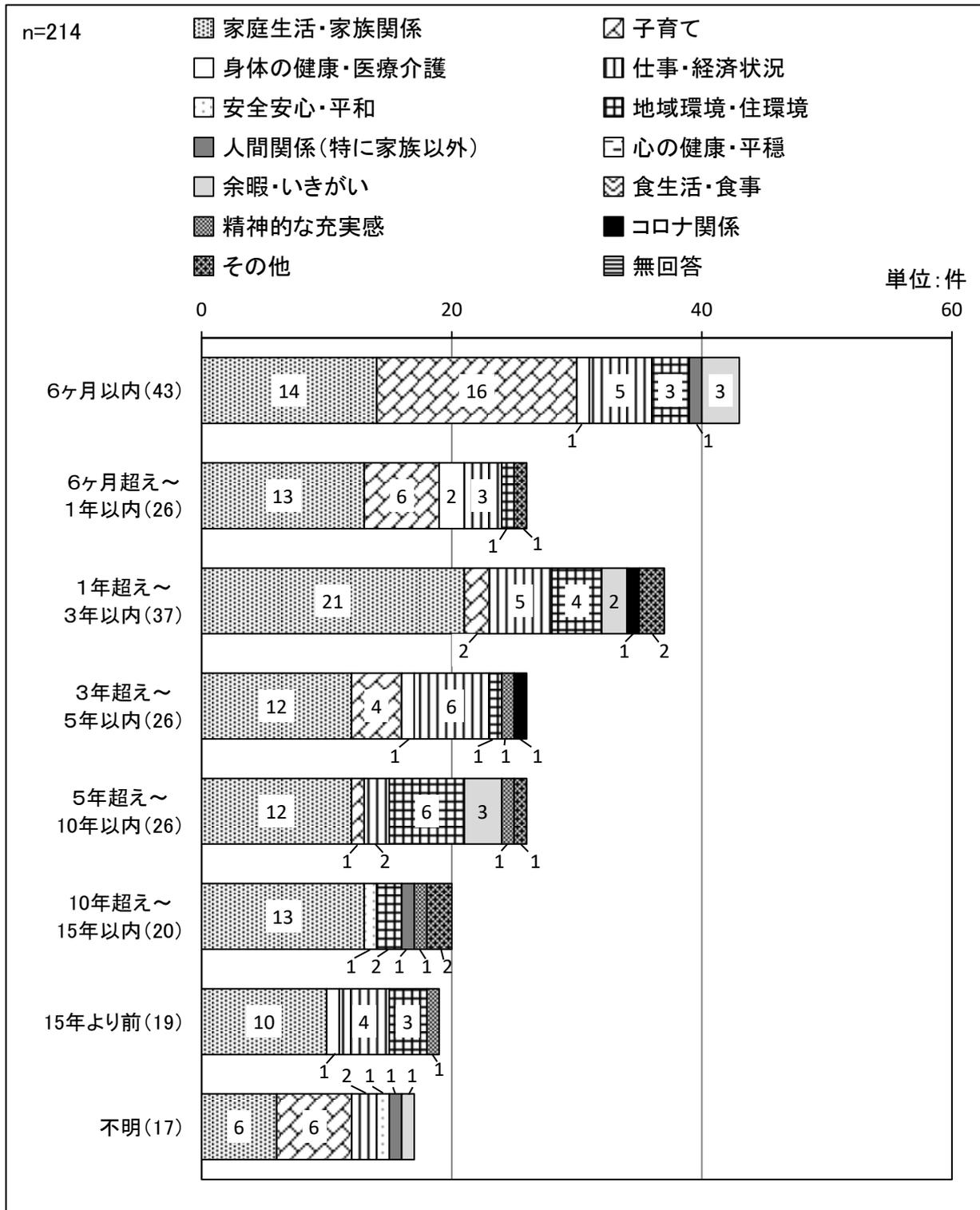
人生に影響を与えるような出来事（実感別×出来事／回答数、回答率）

実感	出来事	家庭生活・家族関係	子育て	身体の健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	(特に人間関係以外)	心の健康・平穩	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他	無回答	合計
		プラスの実感	回答数	101	35	5	27	2	20	3	0	9	0	4	2	6
プラスの実感	回答率	47.2%	16.4%	2.3%	12.6%	0.9%	9.3%	1.4%	0.0%	4.2%	0.0%	1.9%	0.9%	2.8%	0.0%	100.0%
マイナスの実感	回答数	82	12	154	47	37	11	16	6	0	0	0	14	12	0	391
マイナスの実感	回答率	21.0%	3.1%	39.4%	12.0%	9.5%	2.8%	4.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	3.1%	0.0%	100.0%
実感なし	回答数	15	1	22	21	1	11	3	0	0	0	2	6	11	0	93
実感なし	回答率	16.1%	1.1%	23.7%	22.6%	1.1%	11.8%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	6.5%	11.8%	0.0%	100.0%
全体	回答数	198	48	181	95	40	42	22	6	9	0	6	22	29	0	698
全体	回答率	28.4%	6.9%	25.9%	13.6%	5.7%	6.0%	3.2%	0.9%	1.3%	0.0%	0.9%	3.2%	4.2%	0.0%	100.0%

出来事の内容を《プラスの実感》と《マイナスの実感》に分けて比べる。

《プラスの実感》を得た出来事（回答数 214 件、回答者 205 人）について、起こった時期とその内容をみると、時期は「6ヶ月以内」が43件（回答数の19.9%）と多く、内容については「家庭生活・家族関係」に関するものが101件（回答数の47.2%）と多くなっている。

人生に影響を与えるような出来事《プラスの実感》



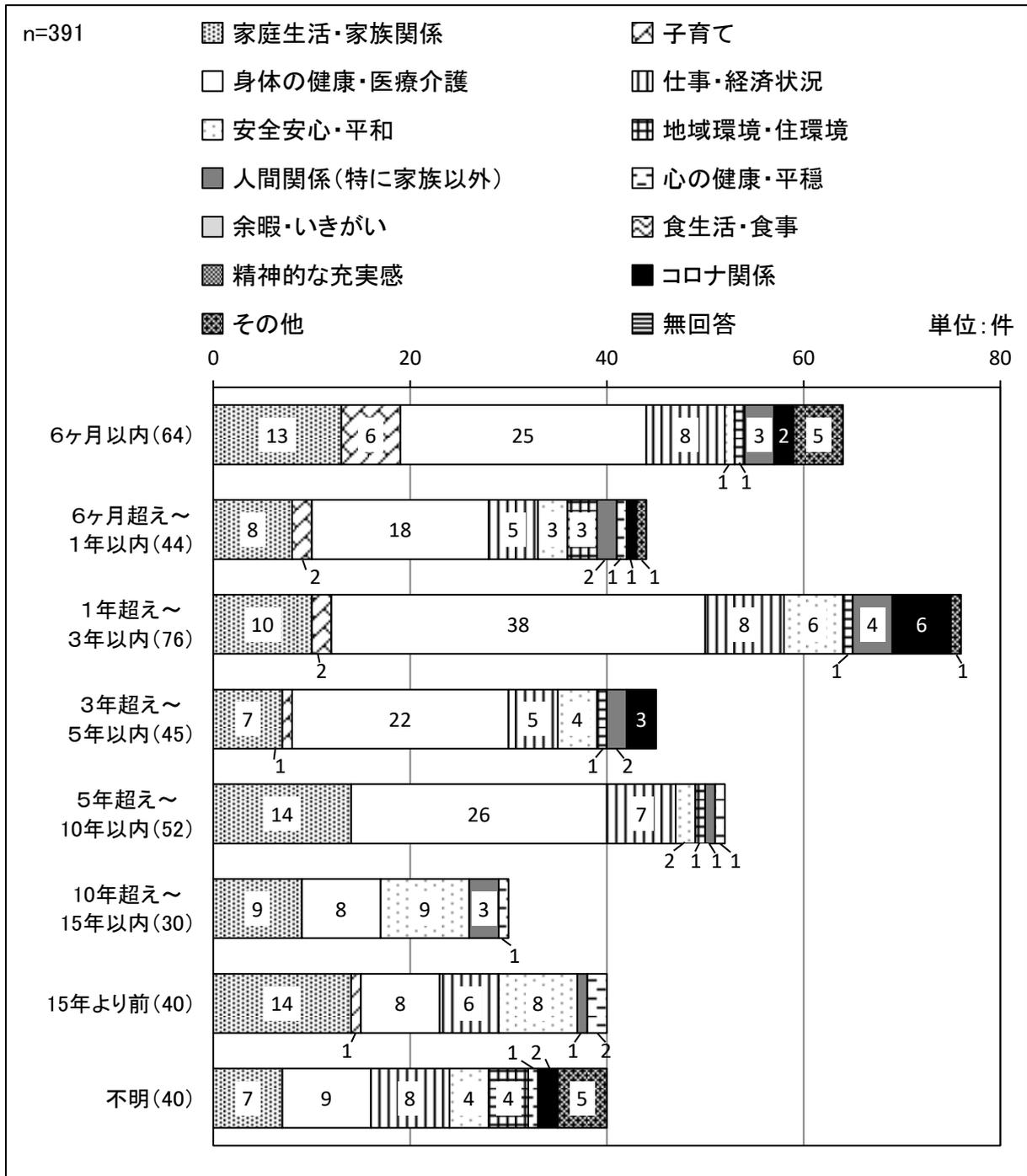
人生に影響を与えるような出来事《プラスの実感》（期間×出来事／回答数）

単位:件

期間	出来事	家庭生活・家族関係	子育て	身体の健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	（特に人間関係以外）	心の健康・平穩	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他	無回答	合計
6ヶ月以内		14	16	1	5	0	3	1	0	3	0	0	0	0	0	43
6ヶ月を超え～1年以内		13	6	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	26
1年を超え～3年以内		21	2	0	5	0	4	0	0	2	0	0	1	2	0	37
3年を超え～5年以内		12	4	1	6	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	26
5年を超え～10年以内		12	1	0	2	0	6	0	0	3	0	1	0	1	0	26
10年を超え～15年以内		13	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	2	0	20
15年より前		10	0	1	4	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	19
不明		6	6	0	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	17
合計		101	35	5	27	2	20	3	0	9	0	4	2	6	0	214

《マイナスの実感》を得た出来事（回答数 391 件・回答者 368 人）について、起こった時期とその内容をみると、時期は「1年超え～3年以内」が76件（回答数の19.4%）と多く、内容については「身体の健康・医療介護」にすることが154件（回答数の39.4%）と多くなっている。

人生に影響を与えるような出来事《マイナスの実感》



人生に影響を与えるような出来事《マイナスの実感》（期間×出来事／回答数）

単位:件

期間	出来事	家庭生活・家族関係	子育て	身体の健康・医療介護	仕事・経済状況	安全安心・平和	地域環境・住環境	（特に人間関係以外）	心の健康・平穩	余暇・いきがい	食生活・食事	精神的な充実感	コロナ関係	その他	無回答	合計
6ヶ月以内		13	6	25	8	1	1	3	0	0	0	0	2	5	0	64
6ヶ月超え～1年以内		8	2	18	5	3	3	2	1	0	0	0	1	1	0	44
1年超え～3年以内		10	2	38	8	6	1	4	0	0	0	0	6	1	0	76
3年超え～5年以内		7	1	22	5	4	1	2	0	0	0	0	3	0	0	45
5年超え～10年以内		14	0	26	7	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	52
10年超え～15年以内		9	0	8	0	9	0	3	1	0	0	0	0	0	0	30
15年より前		14	1	8	6	8	0	1	2	0	0	0	0	0	0	40
不明		7	0	9	8	4	4	0	1	0	0	0	2	5	0	40
合計		82	12	154	47	37	11	16	6	0	0	0	14	12	0	391

IV 調査票

令和5年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する 区民アンケート調査ご協力のお願い

皆様におかれましては、日頃から区政にご協力をいただき誠にありがとうございます。

荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区民総幸福度（グロス・アラカワ・ハッピーネス：GAH）に取り組んでいます。荒川区民総幸福度（GAH）とは、区民の皆様がどれだけ幸せを感じているかを測る指標を作成し、それを測定、分析することで、区民の皆様の幸福実感が向上するような、より良い区政運営につなげていくものです。

平成25年度からは、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを伺わせていただき、区における施策の充実等につなげていこうとする「荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査」を実施しています。

本調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した4,000名の方に調査票を郵送しています。調査の結果は区民サービス向上のための貴重な資料となります。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で、お答えいただいた内容は「こういうご意見が全体の何%」など、すべて統計的に処理するとともに、皆様のご意見などを本調査の目的以外に使用することや、その内容が外部に流出することは決してありませんのでご安心ください。

令和5年10月

荒川区長 西川 太一郎

回答は、《郵送》または《インターネット（電子申請）》から行うことができます。

いずれかの方法で、**令和5年10月23日(月)までに**、ご返信ください。

□ 郵送でご回答いただける場合

同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストにご投かんください。（切手は不要です）

□ インターネット（電子申請）でご回答いただける場合

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、調査票の表紙に記載されている申請者IDとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。

①スマートフォンの場合は、右記のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

QRコード⇒



②荒川区ホームページ（<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/>）にアクセスし、「電子申請・電子納付サービス」⇒「電子申請」⇒「荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査の回答はこちら」をクリックしてください。

※詳細は3ページ以降をご覧ください。

※インターネットでご回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。

担当／荒川区 総務企画部 総務企画課 [受付時間/月～金 8:30～17:15]

電話 03-3802-3111 内線 2113

委託先／株式会社CCNグループ [受付時間/月～金 9:30～17:30]

電話 03-6262-9714 担当 白石、木下

※この冊子は返信不要です

郵送での回答方法

① 郵送による回答の場合には、ご記入の際、濃い鉛筆か、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。

※ボールペンを同封しておりますので、ご回答の際にお使いください(返却は不要です)。

② 次の回答例に従ってお答えください。

■ 5段階で評価していただく質問の回答例

問口 次の(1)から(2)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ な く	→	感 大 じ い る に	わ か ら な い	
(1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？ ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	③	4 5	0
(2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4 5	⑥

各設問に対し、あなたの感じ方の度合いに応じて、1から5までの数字どれか1つに○印を付けてください。1が「まったく感じない」、5が「大いに感じる」となります。

わからない場合は、0の「わからない」にのみ○印を付けてください。

■ 重要だと思う順に項目を選択していただく質問の回答例

問口 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 興味・関心のあることに取り組むことができていること
- 2 生涯にわたって学習できる環境があること
- 3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること
- 4 地域の人との交流があること
- 5 地域に頼れる人がいること
- 6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること

上記は、最も重要だと思う「1 興味・関心のあることに取り組むことができていること」の番号を第1位の□に、2番目に重要だと思う「3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること」の番号を第2位の□に、3番目に重要だと思う「6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること」の番号を第3位の□に記入した例です。

■順位を付けていただく質問の回答例

問□ 次の6つの分野（Ⅰ～Ⅵ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分野	概要	記入欄 (順位)
Ⅰ 健康・福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービスなどについて	1
Ⅱ 子育て・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の成長、地域の子育て環境などについて	5
Ⅲ 産業	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	3
Ⅳ 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、地球環境に配慮した生活などについて	4
Ⅴ 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流などについて	6
Ⅵ 安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	2

上記は、「Ⅰ 健康・福祉」が最も重要で、2番目に「Ⅵ 安全・安心」、3番目に「Ⅲ 産業」、4番目に「Ⅳ 環境」、5番目に「Ⅱ 子育て・教育」、6番目に「Ⅴ 文化」を重要だと思っている場合の記入例です。

■回答を1つだけ選択していただく質問の回答例

問□ あなたの年齢は次のうちどれですか。（○は1つだけ）

- | | | | | | | | |
|----|---------|----|---------|----|---------|----|---------|
| 1 | 18・19 歳 | 2 | 20～24 歳 | 3 | 25～29 歳 | 4 | 30～34 歳 |
| 5 | 35～39 歳 | 6 | 40～44 歳 | 7 | 45～49 歳 | 8 | 50～54 歳 |
| 9 | 55～59 歳 | 10 | 60～64 歳 | 11 | 65～69 歳 | 12 | 70～74 歳 |
| 13 | 75～79 歳 | 14 | 80 歳以上 | | | | |

例えば、年齢が43歳の場合は、6に○印を付けてください。

インターネット（電子申請）での回答方法と注意事項

- ① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。
なお、「その他」を選ばれた場合は、「その他欄」にその内容を具体的にご記入ください。
- ② 質問に該当する方のみにご回答いただく質問もありますが、その場合は説明文に従って
お答えください。
- ③ スマートフォン・パソコンのブラウザの「戻る」機能を使用すると、正常な回答ができ
ないため、ご使用しないようお願いします。
- ④ セキュリティ確保のため、調査票画面を開いてから 60 分で調査画面への接続が切
れる仕組みになっておりますので、時間内にご回答くださるようお願いします。
- ⑤ 全てのご回答が終わりましたら、「申請内容確認」ボタンを選択し、回答内容の確認
が済みましたら「申請する」ボタンを選択してください。申請完了（到達番号・問
い合わせ番号が表示される）の画面が表示されましたら、回答は終了です。
- ⑥ 令和5年10月23日（月）までに回答を送信してください。
（インターネットでご回答いただける場合には、調査票の郵送による返信は不要です）
- ⑦ インターネットへの接続料金は利用者様のご負担となります。

□ 調査画面へのアクセス方法

スマートフォンの場合

- ① 右記のバーコードを読み取り、調査票の表紙に記載されているユーザ(申請者)IDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンを選択してください。
- ② 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。

【QRコード】



※バーコードを読み取ることができない場合は、各端末から荒川区ホームページにアクセスし、トップページの下にある「あらかじめ便利ナビ」から「電子申請・電子納付サービス」を選択してください。

パソコンの場合

- ① 荒川区ホームページにアクセスしてください。
(<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/>)

トップページの右にある「お役立ちサービス」から「電子申請・電子納付サービス」を選択してください。



- ② 「電子申請」を選択してください。



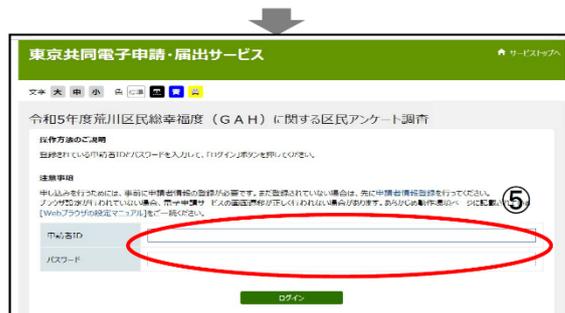
- ③ 「荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査の回答はこちら」を選択してください。



- ④ 電子申請画面が表示されますので、「電子申請」ボタンを選択してください。



- ⑤ ログイン画面が表示されますので、調査票の表紙に記載されているユーザ(申請者)IDとパスワードを入力して「ログイン」ボタンを選択してください。



- ⑥ 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。
※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないようお願いします。



全ての回答が終わりましたら、画面の下部に表示される「申請内容の確認に進む」ボタンを選択してください。



- ⑦ 入力確認画面が表示されますので、回答内容を確認し、「申請する」ボタンを選択してください。



申請完了の画面が表示されましたら、送信完了です。



ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



令和5年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査

この調査は、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや実感していることなどについて伺う調査です。

調査票

回答は、《郵送》または《インターネット》で令和5年10月23日(月)までにご返信ください。

■インターネット（電子申請）でご回答いただける場合には、以下の申請者IDとパスワードを入力して、ご回答ください。

（すべて半角英数）

申請者ID：

パスワード：



スマートフォンでご回答いただける方は、上記のQRコードを読み取り、アクセスしてください。

※パスワードは、記号1文字と数字9文字（計10文字）です。

※この申請者IDとパスワードは、インターネット（電子申請）により本調査の回答を行うためのものであり、どの回答者がどの申請者IDを使用しているか特定することができないようになっております。そのため、個人が特定されることはなく、回答いただいた内容について、個別にお答えすることはできませんのでご了承ください。

※回答は、ご本人様にご記入くださるようお願いいたします。ただし、諸事情により、ご本人様によるご記入が難しい場合には、ご家族の方等がご自身の立場でお答えくださいますようお願いいたします。

I 健康・福祉の分野についておたずねします

問1 次の(1)から(9)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	ま っ た く 感 じ な い						大 じ い る に 感 じ る	わ か ら な い
(1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか？ ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	3	4	5	0		
(2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(3) 体を休めることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(4) 孤立感や孤独感を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) 家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関（病院や薬局など）が充実していると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？ ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。	1	2	3	4	5	0		
(9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 体を動かしたり運動したりできること
- 2 健康的な食生活を送れること
- 3 体を休めることができること
- 4 孤立感や孤独感がないこと
- 5 自分の役割があること
- 6 心が安らぐ時間を持っていること
- 7 医療機関（病院や薬局など）が地域に充実していること
- 8 高齢者や障がい者への福祉が地域に充実していること

次の質問にお進みください→

Ⅱ 子育て・教育の分野についておたずねします

18歳未満のお子さん（同居・別居問わず）がいらっしゃる方は問3に、
 いらっしゃらない方は問5（5ページ）にお進みください。

問3 次の（1）から（8）までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに
 ○を付けてください。（○はそれぞれ1つつ）

	感ま じな たく					感大 じい るに	わ か ら な い
（1）お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると 思いますか？	1	2	3	4	5	0	
（2）お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や 技能、社会性、体力などを身につけていると思いま すか？	1	2	3	4	5	0	
（3）親子の間でコミュニケーションがとれていると感じ ますか？	1	2	3	4	5	0	
（4）あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力が あると感じますか？ ※ここでの家族には、配偶者またはパートナー、ご自身及び 配偶者またはパートナーの親、親類などを含み、同居して いるか否かは問いません。	1	2	3	4	5	0	
（5）お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・ サービス・施設など（提供しているのが、民間か行 政かを問わず）が充実していると思えますか？	1	2	3	4	5	0	
（6）お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協 力する雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0	
（7）自分が望む子育てができるような環境があると感じ ますか？ ※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサ ポート、社会制度などを含みます。	1	2	3	4	5	0	
（8）お子さんが健やかに成長していると感じますか？	1	2	3	4	5	0	

(※問4は18歳未満のお子さんがいらっしゃる方のみ、お答えください。それ以外の方は問5(5ページ)にお進みください)

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位

第2位

第3位

選択項目

- 1 子どもが規則正しい生活習慣を身に付けていること
- 2 子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること
- 3 親子のコミュニケーションがとれていること
- 4 子育てに関する家族の理解・協力があること
- 5 子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 6 子育て家庭に対して理解・協力する雰囲気があること
- 7 自分が望む子育てができるような環境があること

次の質問にお進みください→

Ⅲ 産業の分野についておたずねします

問5 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じっ た く						感大 じ い る に	わ か ら な い
(1) 生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか？ ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0		
(3) 仕事に、やりがいや充実感を感じますか？ ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0		
(4) 荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) 荒川区は、区外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思いますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) 経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 生活を送るために必要な収入があること
- 2 仕事と生活とのバランスが取れていること
- 3 仕事にやりがいや充実感があること
- 4 まちの企業（お店や町工場など）が元気で活力があること
- 5 地域での買い物が便利なこと
- 6 まちに区外から人が訪れたい魅力があること

Ⅳ 環境の分野についておたずねします

問7 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感 ま じ た く な い						感 大 じ る に	わ か ら な い
(1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思いますか？ ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指します。	1	2	3	4	5	0		
(2) お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(3) お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか？ ※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。	1	2	3	4	5	0		
(4) お住まいの地域のまちなみ（景観・緑など）は良いと感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか？ ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。	1	2	3	4	5	0		
(6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位

第2位

第3位

選択項目

- 1 地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと
- 2 困った人に声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること
- 3 地域の交通の便が良いこと
- 4 地域のまちなみ（景観・緑など）が良いこと
- 5 地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと
- 6 節電やごみの減量など地球環境に配慮した生活をする事

V 文化の分野についておたずねします

問9 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じ な く						感大 じ い る	わ か ら な い
(1) 興味・関心のあることに取り組むことができていると感 じますか？	1	2	3	4	5	0		
(2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じ ますか？ ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、ス ポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学び やスポーツなどができるような環境のことを指します。	1	2	3	4	5	0		
(3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得ら れていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) お住まいの地域には、文化や言語が自分と異なる人々 を理解しようとする雰囲気があると感 じますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) 充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいの ある生活が送れていると感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。

(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 興味・関心のあることに取り組むことができていること
- 2 生涯にわたって学習できる環境があること
- 3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じることに
- 4 地域の人との交流があること
- 5 地域に頼れる人がいること
- 6 文化や言語が自分と異なる人々を理解しようとする雰囲気が地域にあること

VI 安全・安心の分野についておたずねします

問11 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	感ま じ た く						感大 じ い る	わ か ら な い
(1) お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(2) お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(3) 家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(4) 災害(地震・火災・風水害)に対する備えを十分にしている安心感がありますか？	1	2	3	4	5	0		
(5) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(6) お住まいの地域は災害に強いと感じますか？	1	2	3	4	5	0		
(7) お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか？	1	2	3	4	5	0		

問12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順に、項目の番号を口の中に記入してください。
(番号はそれぞれ1つずつ)

第1位 第2位 第3位

選択項目

- 1 犯罪への不安がないこと
- 2 交通事故の危険がないこと
- 3 転倒・転落・落下物などの危険がないこと
- 4 災害に対する備えがあること
- 5 災害時に近隣の人と助け合う関係があること
- 6 地域が災害に強いこと

I～VIすべての分野についておたずねします

問13 次の6つの分野（I～VI）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～6位）を記入してください。（番号はそれぞれ1つずつ）

分野	概要	記入欄
I 健康・福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービスなどについて	
II 子育て・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の成長、地域の子育て環境などについて	
III 産業	収入やワークライフバランス（仕事と生活の調和）、地域経済・まちの魅力などについて	
IV 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、地球環境に配慮した生活などについて	
V 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流などについて	
VI 安全・安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	

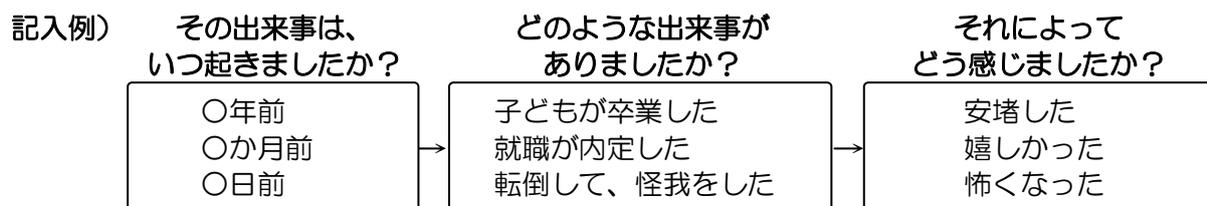
問14 あなたは、幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○を付けてください。（○は1つだけ）

感ま じな たく						感大 じる に	わ か ら な い
1	2	3	4	5	0		

問15 あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか？次の欄に自由にご記入ください。

問16 あなたにとって不幸だと感じることや、生活をしていく上で不安だと感じる**こと**がありましたら、次の欄に自由にご記入ください。

問17 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事があった方は、次の欄に自由にご記入ください。



その出来事は、いつ起きましたか？

どのような出来事がありましたか？

それによってどう感じましたか？

あなたご自身についてお答えください

最後に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。

これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひ、ご記入ください。

問18 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

- 1 男性 2 女性 3 その他(どちらでもない、わからない)

問19 あなたの年齢は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1 18・19歳 2 20～24歳 3 25～29歳 4 30～34歳
5 35～39歳 6 40～44歳 7 45～49歳 8 50～54歳
9 55～59歳 10 60～64歳 11 65～69歳 12 70～74歳
13 75～79歳 14 80歳以上

問20 あなたが現在お住まいの地域はどこですか。(○は1つだけ・[]内に丁目を記入)

- 1 南千住[]丁目 2 荒川[]丁目 3 町屋[]丁目
4 東尾久[]丁目 5 西尾久[]丁目 6 東日暮里[]丁目
7 西日暮里[]丁目

問21 あなたが荒川区にお住まいになって通算何年になりますか。(○は1つだけ)

- 1 1年未満 2 1～2年 3 3～4年 4 5～9年
5 10～14年 6 15～19年 7 20年以上

問22 あなたのお住まいは次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- 1 持ち家(一戸建て) 2 持ち家(集合住宅)
3 借家(一戸建て) 4 借家(集合住宅)
5 寮・社宅 6 その他()

問23 あなたのご職業は次のうちどれですか。(〇は1つだけ)

※複数の職がある場合は、主となるほうを選択してください。

- | | | |
|------------|--------------------|-----------|
| 1 自営業主 ※1 | 2 正規の職員、従業員 | } 雇われている人 |
| 3 会社などの役員 | 4 労働者派遣事業所の派遣社員 ※2 | |
| 5 家族従業者 ※3 | 6 パート、アルバイトなど ※4 | |
| 7 学生 | 8 専業主婦、専業主夫 | |
| 9 無職 | 10 その他 () | |

※1 自営業主とは、個人で事業を営んでいる人(農業などを含む)や自由業の人を指します。

※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指します。

※3 家族従業者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指します。

※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含まれます。

問24 問23で1~6とご回答された方におたずねします。

あなたが就業されている日の一日あたりの平均的な就業時間(休憩時間は除き、残業時間は含む)は、次のうちのどれですか。(〇は1つだけ)

※複数の職がある場合は、合算した就業時間でお答えください。

- | | |
|-----------|----------|
| 1 4時間未満 | 2 4~5時間 |
| 3 6~7時間 | 4 8~9時間 |
| 5 10~11時間 | 6 12時間以上 |

問25 問23で「9 無職」とご回答された方におたずねします。

現在の状況は次のどれに当たりますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------|-------------|
| 1 仕事を探している | 2 仕事を探していない |
| 3 その他 () | |

問26 あなたに配偶者またはパートナーはいらっしゃいますか。(〇は1つだけ)

- 1 現在、配偶者またはパートナーがいる → 問27にお進みください
- 2 離婚・死別等で現在は配偶者またはパートナーがいない → 問28にお進みください
- 3 配偶者またはパートナーがいたことはない → 問28にお進みください

問27 配偶者またはパートナーがいらっしゃる方におたずねします。
 あなたの配偶者またはパートナーのご職業は次のうちどれですか。(〇は1つだけ)
 ※複数の職がある場合は、主となるほうを選択してください。

- | | | |
|------------|--------------------|-----------|
| 1 自営業主 ※1 | 2 正規の職員、従業員 | } 雇われている人 |
| 3 会社などの役員 | 4 労働者派遣事業所の派遣社員 ※2 | |
| 5 家族従業者 ※3 | 6 パート、アルバイトなど ※4 | |
| 7 学生 | 8 専業主婦、専業主夫 | |
| 9 無職 | 10 その他 () | |

※1 自営業主とは、個人で事業を営んでいる人（農業などを含む）や自由業の人を指します。
 ※2 労働者派遣事業所の派遣社員とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人を指します。
 ※3 家族従業者とは、商店など自営業主の家族で、その自営業に従事している人を指します。
 ※4 パート、アルバイトなどには、契約社員、嘱託、非常勤職員なども含まれます。

問28 あなたの世帯全体の年間収入は、ボーナスを含めておよそどのくらいですか。
 (〇は1つだけ) ※社会保険料や所得税などを含めてお答えください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 100万円未満 | 2 100万円以上 200万円未満 |
| 3 200万円以上 400万円未満 | 4 400万円以上 600万円未満 |
| 5 600万円以上 800万円未満 | 6 800万円以上 1,000万円未満 |
| 7 1,000万円以上 | |

問29 あなたの家族構成は次のうちどれにあたりますか。(〇は1つだけ)
 ※同居の状況についてお答えください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1 一人暮らし | 2 夫婦のみ（事実婚、パートナーを含む） |
| 3 親・子（二世世代家族） | 4 親・子・孫（三世世代家族） |
| 5 その他 () | |

問30 お子さんがいらっしゃる方におたずねします。
 お子さんの年齢について、当てはまるものをすべて選んでください。
 ※例えば、0歳と2歳のお子さんがいらっしゃる場合は「1」、1歳と6歳のお子さんがいらっ
 しゃる場合は「1」と「3」を選択してください。同居・別居に関わらずお答えください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1 0～2歳 | 2 3～5歳 | 3 6～8歳 | 4 9～11歳 |
| 5 12～14歳 | 6 15～17歳 | 7 18～19歳 | 8 20歳以上 |

問31 外国人住民の皆様の意向や生活意識などを把握させていただくため、外国籍の方は次の欄に○をお付けいただきますようお願いいたします。

問32 外国籍の方におたずねします。

日本にお住まいになって通算何年になりますか。

- | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|------|
| 1 | 1年未満 | 2 | 1～2年 | 3 | 3～4年 |
| 4 | 5～9年 | 5 | 10年以上 | | |

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

ご協力ありがとうございました



令和5年度荒川区民総幸福度（GAH）に関する区民アンケート調査
《 集計結果 》

2024年（令和6年）3月発行
登録番号（05）0113

発行：荒川区 総務企画部 総務企画課
東京都荒川区荒川2-2-3
電話 03-3802-3111（代表）



荒川区